

Tochigi
Architect
Office
Association
Bulletin

2024
1
No.118



一般社団法人栃木県建築士事務所協会会報



建築士事務所憲章

建築士事務所は、建築や環境が文化の形成に占める重要な意味を認識し、社会の健全な進歩と発展に寄与します。

- 誠意をもって設計と監理の業務を遂行し、建築主の期待に応えます。
- 健康で快適な生活環境の創造と、安全安心、持続可能で良質な資産の形成を図ります。
- 自己研鑽を怠らず、職業倫理を高め、法令遵守と公益の立場に立って最善を尽します。
- 設計意図の理解を施工者に求め、公正に工事を監理します。
- 互いに信頼を深め、連帯の精神をもって、職務を全うします。

平成20年5月

一般社団法人 日本建築士事務所協会連合会
一般社団法人 栃木県建築士事務所協会



2024/1 No.118 目次

年頭ご挨拶	会長 佐々木宏幸	3
令和6(2024)年 新年知事あいさつ	栃木県知事 福田 富一	4
令和6年 新年会開催される		5-6
令和5(2023)年春の褒章		7-8
第45回 建築士事務所全国大会 鳥取・島根大会		9-10
青年話創会 2023 鳥取・島根大会		11-12
法律シリーズ No.67 省エネ性能表示制度について	弁護士法人新江進法律事務所 弁護士 新江 学	13
新会員・新賛助会員の紹介		14
マロニエBIMコンペ OSAKA 2023		15-22
コラム 石綿含有建材調査が義務化されました	広報・渉外委員会 副委員長 大高 宣光	23-24
コラム ワイン・トピックス(1)	広報・渉外委員会 副委員長 新井 孝	25-26
コラム FSW 新春思いっきり7時間耐久レース参戦	広報・渉外委員会 副委員長 鮎澤 浩	27-29
コラム 『業界の部活・自転車部』	技術研修委員会委員長・自転車部部长 酒井 誠	30
協会日誌 2023.8 ~ 2023.12		31-32
協会活動通信		33
お知らせ		34
支部活動報告		34
編集後記		34

表紙紹介

ライトキューブ宇都宮

設計は、国立競技場を設計した隈研吾氏を含めた3社による設計体制で進められており、駅前に新たに誕生する市の顔となるよう、交流拠点施設と交流広場の一体的な整備が図られた。

交流拠点施設は、立体的に構成された3つの特徴をもった交流広場との一体利用により、多様な使われ方が可能な施設づくりを目指している。

大谷石を外装、内装に大々的に使用し、外観は大谷地域の山並みを連想させる形態をとることで、宇都宮を象徴する外観を宇都宮の玄関口に創出させた。

本施設の各ホール及び会議室は、適正な分散配置と複数のエントランスや縦動線の分散配置により、館全体を1つの催事で利用する運用や、館内で同時に異なる複数の催事利用の両方に対応した施設計画としている。

AIS・アールアイエー・隈設計共同体 小林孝宏



年頭ご挨拶



一般社団法人 栃木県建築士事務所協会
会長 佐々木 宏 幸

新年あけましておめでとうございます。年頭にあたり謹んでご挨拶申し上げます。

会員、賛助会員の皆様には平素から当協会の活動につきまして格別のご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年は、多くの変革が世界を揺るがしました。コロナ感染症の「第五類」への移行は、私たちの生活に新たな希望をもたらしましたが、先の見えないロシアのウクライナ侵攻や、ハマスとイスラエルの軍事行動など、国際情勢の不安定さも目の当たりにしました。これらの出来事は、私たち建築業界においても大きな影響を及ぼしています。特に建築資材の高騰は私たちの業務に直接的な影響を与えています。

しかしながら、これらの困難にも関わらず持続可能な社会の実現に向けた取り組みは進んでいます。カーボンニュートラルの目標達成に向け、建築業界でも様々な施策が推進されています。また、BIMの普及とAI(人工知能)との連携により、設計や建築プロセスの効率化が進んでいくと思われる。これらの技術革新は、DX(デジタルトランスフォーメーション)を推進し、建築業界の更なる発展を可能にしていきます。

10年前に栃木会でスタートしたBIMの普及のためのイベントが、国土交通省の補助を得て、「マロニエBIM設計コンペティション」として日事連主催の全国的イベントへと進化しました。昨年は大阪で「マロニエBIMコンペ OSAKA2023」として、来年開催される大阪・関西万博への期待と相まって盛大に開催されました。これは実行委員会の皆さんの努力と、参加者始め多くの方々のご支援ご協力の賜物と感謝しております。

国土交通省では建築業界の社会実装としてのBIMの普及

を加速化させるため、今年度も「建築BIM加速化事業」を継続します。これは一定の要件を満たす建築物を新築するプロジェクトにおいて、複数の事業者が連携して建築BIMデータの作成などを行う場合に、その費用に対し国が補助を行うもので、2025年から本格的に行われるBIMでの確認申請への対応や、将来的にAIとの連携を含むBIMでの実務に対応するための取り組みです。

また、国土交通省では業務報酬基準である告示第98号の改正を進めておりましたが、昨年12月の中央建築士審査会の承認を受け年度内の改正となります。告示第98号でまとめられなかった戸建住宅の業務量が改正されています。BIMの普及による業務量の変化や改修工事の標準業務内容の検討等もガイドラインで示されます。

このような環境の中、私たちは設計監理業務の適正な執行の継続と、職業倫理遵守の徹底を次世代へと継承してゆく中、建築の質の更なる向上に努めていかなければなりません。それは単に技術的な向上だけでなく、社会的な責任と倫理観を持って業務に取り組むことを意味しています。

働き方改革の2024年問題や、建築業界が直面する課題に真摯に向き合い、会員、賛助会員の皆様とともに協力して乗り越えていきたいと思っております。私たちの業界が持続可能な未来へと進むためには皆様の経験と知識が不可欠です。

本年も皆様のご指導ご協力をお願い申し上げますと共に、建築業界の更なる発展を祈念し、年頭のご挨拶とさせていただきます。

(一社)栃木県建築士事務所協会 佐々木宏幸会長は
令和6年1月29日にご逝去されました
心よりご冥福をお祈りいたします



令和6(2024)年 新年知事あいさつ



栃木県知事

福田 富一

一般社団法人栃木県建築士事務所協会会員の皆様、あけましておめでとうございます。

皆様方には、日頃から本県の公共建築物の整備・長寿命化などに御尽力をいただき、厚く御礼申し上げます。年頭に当たりまして、私の所信を申し上げます。

本年は、知事5期目の任期の仕上げの年となります。私は、これまで、自然、歴史、文化など、栃木県が有する多彩な「本物」を磨き上げて参りました。今後とも、県民の皆様と力を合わせ、国内外から「選ばれるとちぎ」の実現に努めて参ります。

さて、昨年は、栃木県誕生150年の節目であり、また、我が国で初めてとなるG7男女共同参画・女性活躍担当大臣会合が本県で開催され、記念すべき1年となりました。各国代表団の皆様には、本県の誇る「本物」と、地元の皆様のおもてなしに対し、高い評価をいただきました。今後は、大臣会合の開催を契機とした男女共同参画に対する関心の高まりを生かしながら、社会全体の機運醸成を図るとともに、女性の経済的自立などの課題解決に向けた施策を展開し、女性活躍を一層推進して参る考えであります。

また、計画期間の4年目となる栃木県重点戦略「とちぎ未来創造プラン」に掲げた本県の将来像「人が育ち、地域が活きる 未来に誇れる元気な“とちぎ”」の実現に向けまして、人口減少問題の克服と地域の活力維持を目指す「とちぎ創生15戦略(第2期)」と相互に連携を図りながら、プランに掲げた各プロジェクトを着実に展開して参ります。

特に、喫緊かつ重要な課題となっている出生数の減少や合計特殊出生率の低迷など、深刻さを増す少子化への対応

につきましては、昨年8月に、本県として取り組むべき施策として「とちぎ少子化対策緊急プロジェクト」をとりまとめたところであり、引き続き、国の施策にも呼応しながら、結婚、妊娠・出産、子育ての各ライフステージに応じた切れ目ない支援に全力を尽くして参ります。

さらに、長期にわたりコロナ禍の影響を受けた県内経済の回復を確かなものとし、持続的発展につなげていくため、積極的なグローバル展開による地域経済の活性化を図るほか、全ての県民がデジタル技術の活用による恩恵を享受し、便利で快適に暮らし続けることができる社会の形成を目指すとともに、2050年カーボンニュートラルの実現に向けて、脱炭素化の取組をオール栃木体制で進めて参ります。

加えて、県立美術館、図書館及び文書館につきましては、現在、「文化と知」の創造拠点として一体的に整備する構想の策定を進めているところであり、新たな施設が本県の文化振興の中核として、長く県民に愛され、誇りに思えるものとなるよう、引き続き、丁寧に検討して参ります。

時代が大きく変化する今、その潮流をしっかりと捉え、多様なニーズに対応しながら、未来志向で「新しいとちぎ」づくりに取り組んで参ります。

栃木県建築士事務所協会会員の皆様におかれましても、本県の建築行政の推進に対しましてより一層の御理解と御支援をお願いいたします。

本年が皆様にとって素晴らしい年となりますことをお祈り申し上げます。新年のごあいさつといたします。

令和6(2024)年1月

令和6年 新年会開催される

令和6年1月24日、宇都宮東武ホテルグランデに於いて当協会新年会が開催されました。180名の参加者があり、盛大に新年を祝いました。



(提供：(株)日本建設新聞社)



佐々木宏幸会長



栃木県
福田富一 知事



栃木県議会副議長
関谷暢之 様



宇都宮市
市長 佐藤栄一様



(一社) 栃木県建築士会
会長 柴田道夫様



栃木県建設産業団体連合会
会長 渡邊勇雄様



(一社) 栃木県建設業協会
会長 小牧伸敏様



乾杯 (提供: (株) 日本工業経済新聞社)



中締め 当協会賛助会長 藤井昌一様

県建築士事務所協会 (佐々木宏美会長)は24日、新年会を全郡市内のホテルで開催した。会員、賛助会員、来賓など約180人が出席し、年頭の交流を行った。

冒頭、佐々木会長は能登半島地震の被災者にお見舞いを述べ、建築士は、自然災害に強い社会の構築に不可欠な存在でなければならない。地震にも備えながら、安全で持続可能な建築の実現に向けて対策を構築し、業界全体で進化させる必要がある。建築を学ぶ学生に BIM を知ってもらう試みとして、当会が11年前に始めたマロニエBIMコンベンションは、国土交通省の支援を受けて全国的なイベントに進化して毎年国内各地で開催されるようになり、BIM普及に大きく貢献できたと感じている。設計業務の3次化も加速しているが、建築業界の方々にスマート社会に移行する中で建築士業界では、AI、DX、SDGsなどを設計監理体制に変化し



佐々木会長

県建築士事務所協会

持続可能な建築実現

盛大に新年会を開催



180人が新年の親睦を深め、(上)、県設備業協会の小牧会長による乾杯の発声

建築士事務所の発展、持続可能な社会の実現に励

くしていきたく、新年のあいさつをした。 requesterからは、関谷暢之 県議会副議長、佐藤栄一 宇都宮市長、県建築士会長の柴田道夫会長、県建設産業団体連合会の渡邊勇雄会長があいさつしたほか、福田富知知事のあいさつも代読された。

乾杯は、県設備業協会の小牧伸敏会長が発声を求め、和楽器の演奏が流れる中、出席者は歓談しながら親睦を深めた。中締めは、賛助会長を務める藤井昌一の藤井昌一代表取締役が行った。

日刊建設新聞 (R6.1.30)



琴・尺八演奏

令和5(2023)年春の褒章

当協会会長 佐々木宏幸氏が、 建築設計監理業業務精励により黄綬褒章を受章

佐々木氏は、昭和57年に(株)杉設計に入社して以来建築設計業に従事。昭和59年に(株)荒井功雄建築設計事務所へ移籍し、平成8年に代表取締役へ就任。同社は、平成26年に鈴木公共建築設計監理事務所を吸収合併し、AIS 総合設計(株)に改称した。

当協会では、平成14年に常務理事就任後、副会長を経て平成24年から会長として県内の建築設計業界の発展に尽力されています。

また、同24年に(一社)日本建築士事務所協会連合会理事就任後、常任理事、副会長を経て平成30年から2年間会長を務め、現在も理事・名誉会長として全国の建築士事務所が抱える経営問題などにも取り組んでいます。

国土交通省業務報酬基準適性活用検討研究会委員等、建築・設計に関する多くの団体の委員を務め、建築設計を始めとする建設業への多大な貢献が認められ、平成16年に(社)日本建築士事務所協会連合会功労者表彰、平成21年に栃木県知事建設事業者関係功労者表彰、令和元年に国土交通大臣建設事業者関係功労者表彰を受賞しておられます。

当協会としましては、受章祝賀会を10月3日(火)に宇都宮東武ホテルグランデにおいて開催し、行政、政界、産業界を代表する方々にご臨席を賜り、約300人の盛大な会となりました。



鏡開き・乾杯



記念品贈呈



花束贈呈(孫の佐々木奏多さん)



佐々木会長謝辞



栃木県知事
福田富一様



衆議院議員
茂木敏充様



衆議院議員
佐藤勉様



参議院議員
高橋克法様



宇都宮市長
佐藤栄一様



日本建築士事務所協会連合会 会長
児玉耕二様



株式会社日本建築住宅センター
代表取締役会長兼社長 井上俊之様



発起人代表あいさつ (副会長 山崎良知)



フラダンス



中締め挨拶 (賛助会長 藤井 昌一様)



会場の様子

第45回 建築士事務所全国大会 鳥取・島根大会

令和5年10月13日～10月15日 米子2泊、島根県方面 参加者：24名

広報・渉外委員会
委員長 中村 清隆

1日目 令和5年10月13日(金)

羽田空港第2ターミナル 時計台6番付近 AM8:15 集合。集合場所は去年と同じ。羽田発 9:15 発の ANA383 便で一路米子空港へ向かった。飛行機の出発時間が結構遅れたが、10:35 着を少々オーバーしたところで空港到着。まずは腹ごしらえと、「うなぎ処山美世」で昼食。

全国大会は、会場：米子コンベンションセンターで、13:00 より内藤廣建築設計事務所の内藤廣氏による基調講演が始まる。演題は、「グラントワから考える山陰からの挑戦」。



日事連建築賞受賞表彰では、日事連会長賞〔小規模建築部門〕で、当協会会員である(有)アトリエ慶野正司一級建築士事務所の『吉田村 Village』が選ばれ、表彰された。これは当協会としても快挙で名誉なことである。



受賞者一覧
黄綬褒章 佐々木宏幸
国交大臣表彰 山崎 良知
年次功労者表彰 菅又 守

旅の疲れが出てきたところで、場所を移動し夜の懇親会タイムに入る。今宵は日本料理「美さご」で。



2日目 令和5年10月14日(土)

連泊する米子ワシントンホテルプラザを朝 8:15 出発。島根県と言えばまずは出雲大社である。随所で案内人の説明があり、理解を深めた。



この後翌日に掛けて建築士事務所協会らしく建築物見学三昧に入っていく。見学1番目：ビッグハート出雲（コンサート・イベント会場 設計：シーラカンズ+アソシエイツ一級建築士事務所）



昼食は創作日本料理「草庵」。歴史を感じる見事な食事会場と素晴らしい料理だった。



見学2番目：島根県立美術館（設計：菊竹清訓氏 1999年）。





見学3番目：足立美術館（創設者：足立全康 1970年）
日本一と言われる5万坪の美しい庭園を観賞した。また、
総数約2000点の絵画や骨董品も十分鑑賞し、よくも一代
で集めたと感服する。



見学で疲れた頭を夕食で
クールダウン。

懇親会場は、中華料理「五
智」。



3日目 令和5年10月15日（日）

連泊最後のホテルを後にして、8:40 出発。

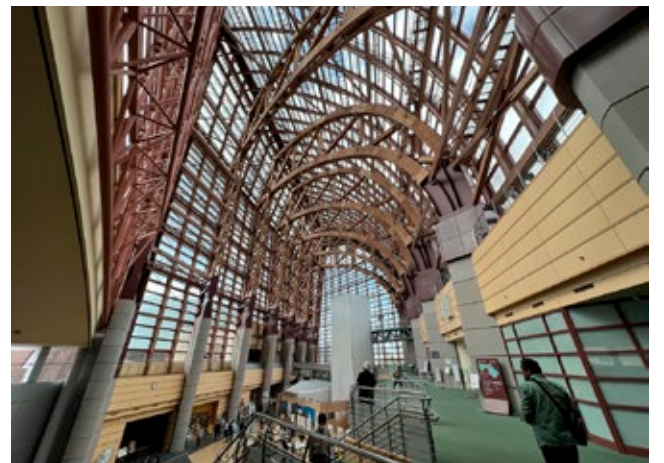
見学4番目：ホテル東光園（設計：菊竹清訓氏 1964
年）。60年前に建てられた菊竹氏の歴史的な作品である。古
い施設であるが、大切にリスペクトをもって使われている
ことに感動！



見学5番目：植田正治写真美術館（設計：高松伸建築設
計事務所 1995年）周囲には自然の風景しかないところ。
高松伸氏は島根県出身だったのでね。



見学6番目：倉吉パークスクエア（シーザーペリ+大建
設計 2001年）人口4万4千人の都市に、多目的コンサ
ートホール・二十世紀梨記念館・温水プール・図書館・生涯
学習センターなどを集約した大規模建物。参考になるか反
面教師になるか今後注目される場所である。



今回の旅行最後のお食事は、倉吉市の「町屋 清水庵」
さん。明治時代に建てられた古風な町屋の建物。創業から
100余年、餅一筋に商っ
てきたという名物料理。色と
りどりの「餅しゃぶ」に舌
鼓を打った。



帰りは、鳥取空港から15:15発ANA298羽田空港行き、
16:30着。羽田空港で解散式。お疲れ様でした。

会員交流委員会の出口委員長をはじめ委員会の皆様、見
学資料を用意していただいた塩田常務、トチギ旅行開発の
戸林様大変お世話になりました。充実した全国大会と研修
旅行になりました。

青年話創会 2023 鳥取・島根大会

次世代創造委員会
副委員長 渡辺 純一



2023年10月12日(木)、米子市明治町の米子ワシントンホテルプラザにおいて、『八百万の神が集う地で想いを紡ぐ ～そして全国へ～』をテーマに、青年話創会 2023 鳥取・島根大会が開催されました。

この青年話創会は、日事連における青年世代の組織化をテーマに2016年『第40回全国大会』開催の際に特別企画として始まったもので、建築士事務所協会内における青年世代の組織化の始動へとつながり、以来、全国大会の開催に合わせて大会主幹の青年世代が企画運営する形で、継続的に開催されてきました。

この『話創会(ワソウカイ)』という名前ですが、「話す」とともに何かを「創」造することを見いだしていく。そして、単体会が輪となり未来に向けて協働し柔軟に対応していければ、という想いが込められたもので、参加に対するハードルを下げ、開催以来脈々と引き継がれ、コロナ禍を乗り越え多くの青年が集まる場として現在に至っています。

また、『青年話創会 2023 鳥取・島根大会』の開催に際しては中四国ブロックの青年世代が自ら集結し、これを契機に『中四国ブロック青年部』が設立され、本会の開催目的を実現しており、『青年部』のまだない他のエリアにも大



きな影響を与え、『青年部』の設立に向けた準備委員会の設置などが始まっております。

栃木会からはオブザーバーとして本澤副会長と、次世代創造委員会の委員長である安藤理事と副委員長の桂理事、私の4名で参加をして参りました。

今回の『話創会』は、全国的に単体会の中での青年部の設立が進んでいる中、『青年部』の設立状況や活動内容について、またブロックや単体会ごとにどれくらいの差があるのかの現状把握、青年組織を作る事のメリットや可能性、そして現在抱えている問題を共有することなどをテーマに





意見交換をしてきました。

青年部の設立に関する意義としては、同世代で集まれる場を作る事で世代交代や人手不足、BIMの普及、DX（デジタルトランスフォーメーション）化など、実務に対する課題感を共有する事ができる、といった意見や、青年部の活動を通じて社会貢献活動、業界のPRなどを一緒にやることで生まれる横のつながりが大切である、といった意見ができました。

一方で、課題としては、若手の人材不足や単位会によってはエリアが広くて集まりにくい、どのように工夫をすれば解決できるか、といったような意見交換もありました。

大会を通して、自身の会社として抱えている課題や次世代創造委員会内で話している課題が、私たちだけの問題ではなく同世代の他の方も抱えている事に気が付き、またその解決策であったりについてもさまざまな視点から話を聞くことが出来たことは、非常に有意義であったように思います。

私は今回で2回目の参加ですが、全国の青年部世代のメンバーが、さまざまな立場や視点からそれぞれ持っている課題などに対して意見交換をし交流が出来るこの場に参加させて頂き、とても刺激を受けました。



懇親会

また、真面目に議論した後の懇親会にブロックの皆様と一緒にさせて頂きましたが、同じ行事に参加をしているからこそ生まれる交流や絆というものもあるのではないかと考えております。

県外の行事に参加をする事にハードルを感じられる方もいらっしゃるかと思いますが、まだ参加をしたことがない方も、来年の話創会にて一緒にできればと思いますので、よろしくお願いいたします。



美保飛行場（米子鬼太郎空港）



米子城跡



米子 湊山公園 中海

省エネ性能表示制度について

弁護士法人新江進法律事務所

弁護士 新江 学

1. はじめに

本稿では、令和6年4月1日に施行予定の法改正、とりわけ、省エネ性能表示制度について、その概要を取り上げたいと思います。

2. 背景

地球温暖化対策のために2050年にCO₂の排出を全体としてゼロまで削減することを実現するカーボンニュートラルに向けた取り組みとして、2021年10月22日に閣議決定された第6次「エネルギー基本計画」において、2050年までに住宅・建築物のストック平均でZEH・ZEB（ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス/ビル）水準の省エネ性能の確保を目指し、2030年までに温室効果ガス46%削減（2013年度比）の実現に向け、2030年以降に新築される住宅についてZEH・ZEB水準の省エネ性能の確保を目指すことが定まりました。

令和4年6月17日に公布された『脱炭素社会の実現に資するための建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律等の一部を改正する法律（令和4年法律第69号）』により3回に分けて、建築物省エネ法、建築基準法等の関連法令の段階的な改正が行われ、第1段（住宅トップランナー制度の対象に分譲マンションを追加）は令和5年4月1日に施行され、第2段は令和6年4月1日に施行、第3段は令和7年4月1日に施行という予定になります。今回取り上げる、省エネ性能表示制度は、第2段に属するものです。

3. 省エネ性能表示制度の概要

省エネ性能表示制度の目的は、住宅・建築物の誰もが省エネ性能で建物を選べるようにすることです。省エネ性能ラベル表示は、努力義務であり、違反しても罰則はありません（国土交通大臣は、販売・賃貸事業者が告示にしたがって表示しないと認められるときは、勧告・公表・命令をすることができますが、これらの措置については、制度の施行後当面は、事業者の取り組み状況による社会的影響が大きい場合を対象に運用することとされています）。

建築物の対象者は、販売、賃貸事業者であり、事業者で

ない住宅所有者が一度限り持ち家を売る場合は対象になりません。

努力義務の対象となる建築物は、2024年4月1日以降に建築確認申請を行う新築建築物及びその物件が同時期以降に再販売・再賃貸される場合です。

販売または賃貸する用途でない建築物（注文住宅など）は対象に含まれません。

省エネ性能表示制度の発行物は「省エネ性能ラベル」、「エネルギー消費性能の評価書」の2種類になります。

4. 省エネ性能ラベル

省エネ性能ラベルは、建築物の種類によって異なりますが、住宅の場合は、①エネルギー消費性能、②断熱性能、③目安光熱費、④自己評価・第三者評価、⑤建物名称、⑥再エネの有無、⑦ZEH水準（☑マーク）、⑧ネット・ゼロ・エネルギーZEH（☑マーク）⑨評価日が記載されます。非住宅の場合は、②、③、⑦、⑧はなく、ZEB水準、ネット・ゼロ・エネルギーZEBの☑が表示されます。

5. エネルギー消費性能の評価書

エネルギー消費性能の評価書も、建築物の種類や評価方法（自己評価か第三者評価か）によって異なりますが、住宅の場合は、①建築物の種類、②自己評価/第三者評価、③物件概要、④評価概要、⑤エネルギー消費性能、⑥断熱性能、⑦目安光熱費、⑧総合判定を表示することになります。非住宅の場合は、⑥、⑦がなく、外皮性能を表示することになります。

6. 若干のコメント

一般に、日本の住宅はドイツの住宅などに比べると断熱性や気密性が低いと言われていましたが、省エネ性能表示制度により、建物の耐熱性や目安の光熱費に関する関心が高まることになり、今後、建物の耐熱性（気密性）などについても契約不適合責任が問われる事案が増えてくる可能性があると思います。



新会員の紹介



氏名 杼森 和美 (とちもり かずみ)

事務所名 トチモリ設備設計事務所

〒329-3157 那須塩原市大原間西二丁目8番地1
サンルージュ306号

TEL/FAX TEL.0287-73-8486

FAX.0287-73-8486

管理建築士 2級第9458号 杼森 和美

事務所登録 B第4751号

新賛助会員の紹介

積水化学工業株式会社 環境・ライフカンパニー 管財事業部管財土木営業所 クロスウェーブグループ

係長 今川 俊明

住所 〒105-8566 東京都港区虎ノ門2-10-4

TEL 03-6626-2750 FAX なし

HP <https://www.sekisui.co.jp/company/outline/profile/>

E-mail t.imagawa@sekisui.com

営業品目・取扱商品名

●配管材・雨水貯留材

営業地域 全国

栃木県木材業協同組合連合会

理事長 東泉 清寿

住所 〒321-2118 栃木県宇都宮市新里町277-1

TEL 028-652-3687 FAX 028-652-1046

HP なし

E-mail t-mokkyo@violin.ocn.ne.jp

営業品目・取扱商品名

●木材利用・販売における仲介、斡旋

営業地域 栃木県内全域

株式会社大和木材

代表取締役 福田彦一郎

住所 〒321-1107 栃木県日光市小代348

TEL 0288-27-2358 FAX 0288-27-1158

HP <http://www.daiwa-mokuzai.com>

E-mail info@daiwa-mokuzai.com

営業品目・取扱商品名

●建築工事一式、建築用材販売、新建材、
住宅設備機器、不動産仲介・斡旋
製材業、林業、素材生産販売、特殊伐採

営業地域 関東地区

次代の時代へ → 提案力 + 施工力

次代へのプラスがここにあります。


一般社団法人
栃木県建築士事務所協会の皆様と共に歩む…

営業品目
 ■建築・住宅資材関連 ■土木・基礎構造材関連 ■省エネ・環境・セキュリティ関連
 ■リニューアル関連 ■外装リフォーム関連

東証スタンダード URL <http://www.fujii.co.jp/>

藤井産業株式会社

本社:宇都宮市平出工業団地41番地3 TEL 028-662-6077
 東北支店・水戸支店・つくば支店・東京支店・千葉支店



マロニエBIMコンペOSAKA 2023

広報・渉外委員会

副委員長 栗原 弘

○マロニエ BIM コンペ OSAKA 2023

昨年11月11日、梅田スカイビル/タワーウエスト22階にて、マロニエBIMコンペOSAKA 2023が開催されました。一昨年から（一社）日本建築士事務所協会連合会が主催となり、今回は（一社）大阪府建築士事務所協会が主管ということで運営されましたので、概要をご紹介します。

2014年に（一社）栃木県建築士事務所協会が始まった本コンペティションも10回目を迎えました。10年前は栃木県内の建築系学生のみを対象としていましたが、今では日本全国の学生や社会人も多数エントリーするまでに規模も大きくなりました。栃木会会員もエントリーし、AIS総合設計株式の作品が奨励賞に選ばれました。また新型コロナウイルスも第5類に移行したこともあり、リモートと従来どおりの対面での開催ができたことは、この上ない喜びではないかと思えます。

また対面での開催も相まったこともあり、会場の雰囲気はこれまで以上の盛り上がりを見せ、臨場感と熱気あふれる様子でした。

○審査委員長

藤本 壮介 建築家、株式会社藤本壮介建築設計事務所
代表取締役社長

○コーディネーター兼審査委員

池田 靖史 建築家、東京大学大学院工学系研究科建築学
専攻 特任教授

○審査委員

今村 敬 国土交通省住宅局 建築指導課 課長
荒木 美香 関西学院大学建築学部建築学科 准教授
木ノ下智恵子 大阪大学21世紀懐徳堂 准教授
松岡 恭子 株式会社スピングラス・アーキテクト
代表取締役
佐野 吉彦 (一社)日本建築士事務所協会連合会 理事
BIMと情報環境ワーキンググループ 主査
樋上 雅博 (一社)大阪府建築士事務所協会 会長

主催：一般社団法人日本建築士事務所協会連合会 主管会：一般社団法人大阪府建築士事務所協会

マロニエBIMコンペ OSAKA 2023

【開催日】2023年11月11日(土) 2次(公開) 審査・授賞式 【場所】梅田スカイビル
タワーウエスト22階

賞格券賞(国土交通大臣賞)
優秀賞(日事連会長賞)
奨励賞
審査委員長特別賞
バナー賞

50th ANNIVERSARY
一般社団法人大阪府建築士事務所協会
50周年記念事業

テーマ：水都 OSAKA “中之島” を考える

PLATEAU VIEW App 大阪市内の建築モデル LOD1 (国土交通省)

エントリー受付 : 2023年9月8日(金) ~ 10月6日(金)
課題発表・オンライン説明会 : 2023年10月7日(土)
コンペ提出締切り日 : 2023年10月16日(月)
1次審査通過者発表 : 2023年11月1日(水)

【後援】(予定)
国土交通省 / 大阪府 / 大阪市 / 公益社団法人日本建築士会連合会 / 公益社団法人大阪府建築士会 / 公益社団法人日本建築家協会 /
公益社団法人日本建築家協会近畿支部 / 一般社団法人日本建築協会 / 一般社団法人日本建築学会 / 一般社団法人日本建築学会近畿支部 /
建築情報学会 / 公益社団法人全日本不動産協会大阪府本部 / 一般社団法人 building SMART Japan

【協力】
クリエイティブアイランド中之島実行委員会

基調講演
「Between Nature and Architecture 2023」
株式会社藤本壮介建築設計事務所 代表取締役
藤本壮介

ランチオン・セミナー
「構造設計者からみたBIMの可能性」
関西学院大学建築学部建築学科 准教授
荒木美香

テーブルトーク・セミナー
「建造環境でのXRとAIの可能性」
大阪大学大学院工学研究科環境エネルギー工学専攻 准教授
福田知弘

ポスター・セミナー
オートデスク・グラフィソフト・福井コンピュータアーキテクトの
最新BIMソリューションのご紹介
各社よりBIM関連製品だけでなく、提供サービスやイベント、さまざまな
ユーザー活用事例など、最新情報をたっぷりご紹介いたします。

ホワイエ・ブース
メーカーや企業の方へ直接相談できる
GLUCOBE.com GRAPHISOFT 大塚商会
建築士向けクラウドサービス 建築情報 A&A 総合情報学

【審査委員会】

審査委員長 コーディネーター

藤本壮介氏 池田靖史氏 荒木美香氏 今村敬氏 木ノ下智恵子氏 松岡恭子氏 佐野吉彦氏 樋上雅博氏



テーマ：『水都 OSAKA “中之島” を考える』

場 所：大阪市北区中之島

○開催の主旨～ BIM による社会貢献

建築界のデジタルトランスフォーメーションの中核的基盤をなす技術として BIM は国際的に普及拡大を続けています。わが国でも将来の社会経済活動を支えるその重要な位置付けを国家的政策として認識され、今年度から建築 BIM 加速化事業が開始され、2025 年度には確認申請業務における BIM 図面審査が開始されることも国土交通省より発表されるなど、本格的な BIM の本格的展開時期に入っていると考えられます。

本マロニエ BIM コンペティションは 2014 年に建築を学ぶ学生に BIM を知ってもらうために始まりましたが、2021 年には一般社団法人日本建築士事務所協会連合会が主催となって、建築設計に関わるすべての皆さんを対象を広げ、全国各地の建築士事務所協会が設定したそれぞれの地域の特徴的課題を BIM による設計提案で競うことでその大きな可能性への理解を深め普及を促進する形式に進化してまいりました。そして今年度は一般社団法人大阪府建築士事務所協会が、水都大阪の商業的な歴史的原点でもあり近代の大阪の情報と文化の発信地でもあるエリア「中之島」を舞台に行うこととなりました。

BIM には設計の業務効率化を目指す手段という側面だけでなく、これまでには経済的に不合理だった形状などの建設方法を革新的に効率化することで新たなデザインを実現可能にするという側面や、これからの社会生活のスマート化の一環として高度な建物データの存在を利用者の利便性や快適性に役立て、安全性や維持管理の向上にも結びつける手段としての側面があります。すなわち設計時から BIM が使われることによりさまざまなシミュレーション予測や自動生産加工技術と結びつき、適応的な環境制御や災害対策などが可能になるサステナブルな未来の建築を目指すことこそが、その社会的な意義であると考えられます。本マロニエ BIM コンペティションでは、これまでもこうした点を重視し、BIM 設計を通じた具体的な建築的実践のわかりやすい事例を示すことこそが、建築設計業界内だけでなく一般社会に BIM 利用の価値を理解してもらい、その普及を促進するものであると主張してまいりました。

このような基本的な考えに基づき、2025 年大阪万博を機にさらなる国際的な飛躍を遂げる大阪の歴史と文化を象徴する「中之島」の空間の魅力と地域の活力をさらに高める提案を示すことが本コンペティションの参加者には期待されています。BIM の持つさまざまな利点を技術的背景として、施工方法やそのコストパフォーマンス、環境性能や維持管理・利用方法の革新的提案に至るまでのすべての側面を総合した建築デザインによる水辺景観の美しさによって BIM の価値を提示してください。

コーディネーター 池田靖史（東京大学大学院工学系研究科建築学専攻 特任教授）

○応募要件

学 生：BIM を学ぶ学生（グループ参加も可能。上限5名まで。）

社会人：建築士事務所に所属する者（グループ参加も可能。上限5名まで。）

※マロニエ BIM 設計コンペティションの受賞者及び最終公開審査プレゼンテーション動画は、

（一社）栃木県建築士事務所協会ホームページからご覧いただけます。 web → <https://www.tkjk.or.jp>

この街の
あしたを
デザインす
る

コンペ受賞作品

最優秀賞（国土交通大臣賞） 藤本壮介審査委員長特別賞 / Bio Catharsis

「おすしのかけっこ」 麻生建築&デザイン専門学校 (江藤步美+田中葵+江下七海+福倉龍大)

01 / コンペ
水漏れの発生、多量の汚濁された水質の中心部、中・北島は現在、高度化汚水処理場に転換されている。そこで人を集めてくれる環境、その人自身を浄化する環境として、水漏れ、水質汚濁としての子シムル、両方とも解決して行ける。本計画では、汚水処理として、広範囲で浄化するのではなく、汚水処理場の周辺に浄化槽を設置することで浄化槽を浄化させ、汚水を浄化する。浄化槽の水は浄化槽の水を浄化する。浄化槽の水は浄化槽の水を浄化する。浄化槽の水は浄化槽の水を浄化する。

02 / 浄化方法 中島島の水質を浄化し、中・北島に浄化するような方法を提案する。
■イカサマ浄化による浄化
 中島島の水質を浄化し、中・北島に浄化するような方法を提案する。
■浄化 × 浄化
 中島島の水質を浄化し、中・北島に浄化するような方法を提案する。

03 / BIM活用 マシナリには人と環境との関係があり、膨大な情報の管理が必要で、浄化という目的を達成するためのBIM活用を提案する。目的は技術を用いる。
■連携 - モジュールを分けて、複数の高いモジュールを組み合わせる。
 BIM活用による連携を提案する。

04 / 貝殻の活用 貝殻を使った自然のフィルターで浄化。浄化槽の水質を浄化する。浄化槽の水質を浄化する。浄化槽の水質を浄化する。

05 / BIM活用 マシナリには人と環境との関係があり、膨大な情報の管理が必要で、浄化という目的を達成するためのBIM活用を提案する。目的は技術を用いる。

06 / 貝殻の活用 貝殻を使った自然のフィルターで浄化。浄化槽の水質を浄化する。浄化槽の水質を浄化する。浄化槽の水質を浄化する。

07 / 貝殻の活用 貝殻を使った自然のフィルターで浄化。浄化槽の水質を浄化する。浄化槽の水質を浄化する。浄化槽の水質を浄化する。

08 / 貝殻の活用 貝殻を使った自然のフィルターで浄化。浄化槽の水質を浄化する。浄化槽の水質を浄化する。浄化槽の水質を浄化する。

09 / 貝殻の活用 貝殻を使った自然のフィルターで浄化。浄化槽の水質を浄化する。浄化槽の水質を浄化する。浄化槽の水質を浄化する。

10 / 貝殻の活用 貝殻を使った自然のフィルターで浄化。浄化槽の水質を浄化する。浄化槽の水質を浄化する。浄化槽の水質を浄化する。

11 / 貝殻の活用 貝殻を使った自然のフィルターで浄化。浄化槽の水質を浄化する。浄化槽の水質を浄化する。浄化槽の水質を浄化する。

12 / 貝殻の活用 貝殻を使った自然のフィルターで浄化。浄化槽の水質を浄化する。浄化槽の水質を浄化する。浄化槽の水質を浄化する。

13 / 貝殻の活用 貝殻を使った自然のフィルターで浄化。浄化槽の水質を浄化する。浄化槽の水質を浄化する。浄化槽の水質を浄化する。

14 / 貝殻の活用 貝殻を使った自然のフィルターで浄化。浄化槽の水質を浄化する。浄化槽の水質を浄化する。浄化槽の水質を浄化する。

15 / 貝殻の活用 貝殻を使った自然のフィルターで浄化。浄化槽の水質を浄化する。浄化槽の水質を浄化する。浄化槽の水質を浄化する。

16 / 貝殻の活用 貝殻を使った自然のフィルターで浄化。浄化槽の水質を浄化する。浄化槽の水質を浄化する。浄化槽の水質を浄化する。

17 / 貝殻の活用 貝殻を使った自然のフィルターで浄化。浄化槽の水質を浄化する。浄化槽の水質を浄化する。浄化槽の水質を浄化する。

18 / 貝殻の活用 貝殻を使った自然のフィルターで浄化。浄化槽の水質を浄化する。浄化槽の水質を浄化する。浄化槽の水質を浄化する。

19 / 貝殻の活用 貝殻を使った自然のフィルターで浄化。浄化槽の水質を浄化する。浄化槽の水質を浄化する。浄化槽の水質を浄化する。

20 / 貝殻の活用 貝殻を使った自然のフィルターで浄化。浄化槽の水質を浄化する。浄化槽の水質を浄化する。浄化槽の水質を浄化する。

優秀賞（日事連会長賞） / NAKANOSHIMA WINDING ROAD “歩く楽しさ”をBIMで創る 株式会社 竹中工務店（松岡正明）

NAKANOSHIMA WINDING ROAD
刻々と変化する水辺のカナ
季節や時間、イベントに応じてあらかじめ組み込まれたメッシュと人々の行動や気象の変化に応じて道路の形状が変化する。人々の行動や気象の変化に応じて道路の形状が変化する。人々の行動や気象の変化に応じて道路の形状が変化する。

BIMと連携したドローンによる可変構造
BIMに紐づけた様々な情報を基に、事前に設定されたレベルと機械学習によって、道路の形状をリアルタイムに変化する。道路の形状をリアルタイムに変化する。道路の形状をリアルタイムに変化する。

さまざまなトレードオフを調整するプロセス
都市には様々な状況や条件がある一方で多くのトレードオフ(相反する課題)がある。都市には様々な状況や条件がある一方で多くのトレードオフ(相反する課題)がある。都市には様々な状況や条件がある一方で多くのトレードオフ(相反する課題)がある。

刻々と変化する水辺のカナ
季節や時間、イベントに応じてあらかじめ組み込まれたメッシュと人々の行動や気象の変化に応じて道路の形状が変化する。人々の行動や気象の変化に応じて道路の形状が変化する。人々の行動や気象の変化に応じて道路の形状が変化する。

BIMと連携したドローンによる可変構造
BIMに紐づけた様々な情報を基に、事前に設定されたレベルと機械学習によって、道路の形状をリアルタイムに変化する。道路の形状をリアルタイムに変化する。道路の形状をリアルタイムに変化する。

さまざまなトレードオフを調整するプロセス
都市には様々な状況や条件がある一方で多くのトレードオフ(相反する課題)がある。都市には様々な状況や条件がある一方で多くのトレードオフ(相反する課題)がある。都市には様々な状況や条件がある一方で多くのトレードオフ(相反する課題)がある。

刻々と変化する水辺のカナ
季節や時間、イベントに応じてあらかじめ組み込まれたメッシュと人々の行動や気象の変化に応じて道路の形状が変化する。人々の行動や気象の変化に応じて道路の形状が変化する。人々の行動や気象の変化に応じて道路の形状が変化する。

BIMと連携したドローンによる可変構造
BIMに紐づけた様々な情報を基に、事前に設定されたレベルと機械学習によって、道路の形状をリアルタイムに変化する。道路の形状をリアルタイムに変化する。道路の形状をリアルタイムに変化する。

さまざまなトレードオフを調整するプロセス
都市には様々な状況や条件がある一方で多くのトレードオフ(相反する課題)がある。都市には様々な状況や条件がある一方で多くのトレードオフ(相反する課題)がある。都市には様々な状況や条件がある一方で多くのトレードオフ(相反する課題)がある。

刻々と変化する水辺のカナ
季節や時間、イベントに応じてあらかじめ組み込まれたメッシュと人々の行動や気象の変化に応じて道路の形状が変化する。人々の行動や気象の変化に応じて道路の形状が変化する。人々の行動や気象の変化に応じて道路の形状が変化する。

BIMと連携したドローンによる可変構造
BIMに紐づけた様々な情報を基に、事前に設定されたレベルと機械学習によって、道路の形状をリアルタイムに変化する。道路の形状をリアルタイムに変化する。道路の形状をリアルタイムに変化する。

さまざまなトレードオフを調整するプロセス
都市には様々な状況や条件がある一方で多くのトレードオフ(相反する課題)がある。都市には様々な状況や条件がある一方で多くのトレードオフ(相反する課題)がある。都市には様々な状況や条件がある一方で多くのトレードオフ(相反する課題)がある。

● 奨励賞 (AUTODESK賞) / 人と時代の渡し船

「船員YONI」 修成建設専門学校 (大石真生+石橋芳菜+西山智也+由井雅治)

…はじめに…

かつて川や橋の数が多く、「大黒入百人船」と呼ばれていたが、現在は全長約200mの2本の橋下となっている。そこで中之島へ直接アクセス出来る建築物を計画した。

用途は主に職工棟、そして川の畔の「時代の渡し船」をコンセプトとし、移動倉庫から大黒入までを管理し、足を運んでくれた方々に情報を提供する等の用途に使用される。この渡し船を使用した人自身が情報を発信する者であり、渡し船は人を運ぶだけでなく、情報を運び発信する職工棟の役割も担っている。

それぞれ時代ごとにデザインを変化させ、6つの船はそれぞれ異なる2つ、3つの観覧を演出させることもできる。

人と時代の渡し船

ハニカム構造の中心にはそれぞれの船の素材や時代毎の情報、川の浄化の変化状況や船ごとの人気度等あらゆる情報を集約し、訪れた際に見ることが出来る。

船ごとの裏側の構造は舟屋のように、SDGsの目標である④緑の豊かさを旨とする環境保全に貢献できる。

令和

今と未来を繋ぐ令和。近未来をイメージ、すべての時代のデザインの基盤となっている。過去も含めて時代を取り込むといった意味を込めて、船つりのようなデザインになっている。手すりの下はガラスパネルになっており、未来を見据える意味も込められている。

平成

私達が生まれた時代。SDGsが2015年に始まり、渡し船というだけでなく持続可能な機能を取り入れるきっかけの時代となる。デザインは前面ガラスとコンクリートで構成し、古くも新しくも美しい少レトロなデザインを取り入れた。

明治

現在は大阪府中之島図書館と合っている図書館、大阪府立図書館、大阪府立図書館など、最良の政令を超えて今も残っている。コロナ式内様など斬新な斬新を取り入れたデザインやレンガや石畳を取り入れ、川に接して木を流すのも悪くないだろう。

江戸

中之島にはかつて大名の蔵屋敷が建っていた。経済の中心地天下台所として特産物を全国から集めていたが、この建築物は情報を集める蔵としての役割を果たす。江戸時代にも使われていた舟倉を彷彿とさせる未来のデザインを採用し、温かみを感じるものになっている。

● 奨励賞 / てんてん調査船

株式会社安井建築設計事務所 / 大阪事務所
(長田遥哉+木下一花+杉岡和+山下正太郎+川村美紅)

00 進化し続ける中之島

河川に囲まれた中之島は全国の観光地となり、モノ・人・知の集まる商業の中心として発展。川に囲まれた大黒入、大黒入の歴史や文化、歴史、建築、自然環境、都市環境の発展の歴史を踏まえて、地と時代の繋がりによって中之島で、BIMを活用した新しい都市デザイン手法を提案する。

01 中之島3Dモデルの中心

多種多様な用途がある島

水辺空間のポテンシャル

水辺の魅力を集める古装置

「てんてん」調査船

てんてん調査船

水上を巡り、各地のデータを収集。BIMに展開。中之島の発展を加速させよう。

2029年3月モデル

2027年8月モデル

2028年2月モデル

2030年11月モデル

2031年11月モデル

2032年11月モデル

2033年11月モデル

2034年11月モデル

2035年11月モデル

2036年11月モデル

2037年11月モデル

2038年11月モデル

2039年11月モデル

2040年11月モデル

2041年11月モデル

2042年11月モデル

2043年11月モデル

2044年11月モデル

2045年11月モデル

2046年11月モデル

2047年11月モデル

2048年11月モデル

2049年11月モデル

2050年11月モデル

2051年11月モデル

2052年11月モデル

2053年11月モデル

2054年11月モデル

2055年11月モデル

2056年11月モデル

2057年11月モデル

2058年11月モデル

2059年11月モデル

2060年11月モデル

2061年11月モデル

2062年11月モデル

2063年11月モデル

2064年11月モデル

2065年11月モデル

2066年11月モデル

2067年11月モデル

2068年11月モデル

2069年11月モデル

2070年11月モデル

2071年11月モデル

2072年11月モデル

2073年11月モデル

2074年11月モデル

2075年11月モデル

2076年11月モデル

2077年11月モデル

2078年11月モデル

2079年11月モデル

2080年11月モデル

2081年11月モデル

2082年11月モデル

2083年11月モデル

2084年11月モデル

2085年11月モデル

2086年11月モデル

2087年11月モデル

2088年11月モデル

2089年11月モデル

2090年11月モデル

2091年11月モデル

2092年11月モデル

2093年11月モデル

2094年11月モデル

2095年11月モデル

2096年11月モデル

2097年11月モデル

2098年11月モデル

2099年11月モデル

2100年11月モデル

●奨励賞 / ~つなぐ~ 中之島の新たな海からの玄関口

AIS総合設計株式会社 (小林孝宏+原山尚徳+飯塚進太郎+金子竜太郎+櫻井詞音)

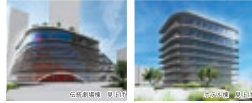


1. 提案・デザインコンセプト

- ・西エリアに文化・芸術施設を計画。連続したウォークアブルな空間により中之島にすでにある施設との連続性が図られ、中之島を文化・芸術の島としてブランディング。
- ・人工地盤を西エリアの河川レベルから東側に向かっていくように整備し、海外のお客様を受け入れるゲートとなる導入部分を創出する。
- ・水上バスの停留所を整備し、水上バスを中心に公共バスやタクシー乗入を積極的に活用した交通結節点を創出する。



- ・建物の外壁は水平ラインを基調とした繊細な顔立ちに仕上げる。
- ・伝統的建物の内側の仕上げは和風のデザインを取り入れ、外部からはまず手に入ることで興味を誘われ、目らしさを低減するものとして、海外の人々を出迎える。



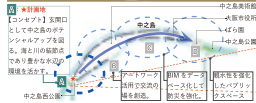
2. 計画

【コンセプトダイアグラム】

- STEP 1 都市機能をつなぐ。
- STEP 2 機能をおもむき。通す、回遊させる。
- STEP 3 外へ開き、見せる。



【断面図】



3.BIM活用

【1】事前検討 (設計プロセス上: AI活用)

- ・平等な条件で各社が提案したシミュレーションを行い、建築内外的に評価されたものからベストの案を選定し、最終的な設計に反映させる。
- ・AIによる事前検討により、設計の効率化やコスト削減が実現し、設計の透明性も向上する。



【2】有界外構のデジタル化とコミュニケーション

- ・有界外構のデジタル化により、設計の透明性やコスト削減が実現し、設計の効率化も向上する。
- ・AIによる事前検討により、設計の効率化やコスト削減が実現し、設計の透明性も向上する。

●奨励賞 / 更新する 建築/居場所/環境 中之島の新しい風景となる環境共生建築

株式会社竹中工務店 / 東北支店 (相澤啓太+川村明寛+久保田敦+長谷部健人+山本耕司)



1. コンセプト

中之島を取り囲む水辺を環境面で支え、様々なユーザーによって設計する「環境共生型の建築」を提案する。中之島一つ一つの建築が「環境共生型」であり、その環境共生型が中之島の環境共生型となる。中之島の新しい風景となる環境共生型となる。

2. 中之島を環境共生するコンプレックス

中之島と対岸を繋ぐための環境共生型建築を軸として、中之島の環境共生型となる。中之島の新しい風景となる環境共生型となる。



3. 建築の建築、環境の環境、環境の環境を環境共生型建築として実現する

環境共生型の建築、環境の環境、環境の環境を環境共生型建築として実現する。中之島の新しい風景となる環境共生型となる。

4. 環境共生型建築の環境共生型建築として実現する

環境共生型建築の環境共生型建築として実現する。中之島の新しい風景となる環境共生型となる。



5. 環境共生型建築の環境共生型建築として実現する

環境共生型建築の環境共生型建築として実現する。中之島の新しい風景となる環境共生型となる。

6. 環境共生型建築の環境共生型建築として実現する

環境共生型建築の環境共生型建築として実現する。中之島の新しい風景となる環境共生型となる。

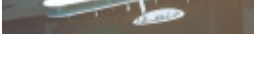
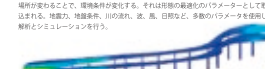
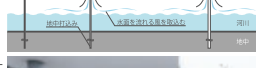
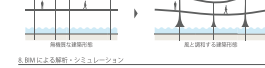
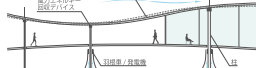
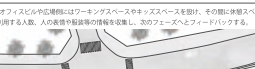
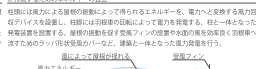
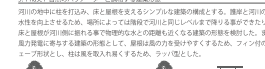


7. 環境共生型建築の環境共生型建築として実現する

環境共生型建築の環境共生型建築として実現する。中之島の新しい風景となる環境共生型となる。

8. 環境共生型建築の環境共生型建築として実現する

環境共生型建築の環境共生型建築として実現する。中之島の新しい風景となる環境共生型となる。



● 奨励賞 / 芸術が、めぐる島。

株式会社熊谷組関西一級建築士事務所 (石田日菜 + 山形竜也 + 江口知里 + 渡瀬由夏)

1) 中之島の現状と課題

■東西間の格差と歩道網の交錯

本府府域である中之島は、旧日川に西水道沿いに施設の敷設が進んでいるものの、東側と西側で速い/遅いがあり、また、車道と歩道が交差しているため、より効果的な歩行者の誘導と歩道ネットワークの形成が必要である。

また、歩道ネットワークの交差が複雑で、歩道ネットワークが中之島西側を縦断する可能性があるが、中之島の狭さゆえに十分な歩道ネットワークを構築することが難しいとされている。

■象徴的観光施設の不在

中之島には、自然公園施設が多く、交通利便性も高く賑わった環境であるにも関わらず、大衆的な観光地として国内内外の注目をあてられていない。中之島地区は、北に梅田、東に大塚、南に豊崎、西にユニバーサルシティという「(北) 西」と「(南) 東」と多くの人が訪れる人気のあるエリアに位置するため、中之島特有の立地環境を活かし、異なる層からの注目をあつめる必要がある。

■「熱らしさ」を活かした回遊性と人々を惹きつける「船着場」

多岐多岐した計画により、歴史的な高い歩道道を整備し、「熱らしさ」を回復した回遊性と歩道ネットワークの向上を目指す。

また、回遊性向上には船着場の整備も重要である。現時点では、中之島は歴史的な船着場を有するが、船着場を近代化して、中之島の歴史を再現し、また、船着場を通してアート作品の展示が可能となり、観光客と連携した展示が中之島を観光の中心とすることが可能であるとされている。

■文化と芸術を融合させた水辺の展示スペース

歴史的建築物や美術館・文化施設が多岐多岐する立地に、展示スペース（以下「LAB」という）による芸術的要素を加えることで、文化と芸術を融合させた水辺の展示スペースを創出する。

また、中之島特有の立地環境を活かし、異なる層からの注目をあつめる必要がある。中之島特有の立地環境を活かし、異なる層からの注目をあつめる必要がある。

芸術が、めぐる島。

2) 中之島全体の車道・歩道・川の空間レベル構成

3) 中之島の玄関となる船着場

2025年の大規模な復興に向けて、大塚から水上交通の拠点を創出する。中之島西側地区に船着場を整備し、中之島を観光の中心として発展させる。中之島西側地区に船着場を整備し、中之島を観光の中心として発展させる。中之島西側地区に船着場を整備し、中之島を観光の中心として発展させる。

4) BIMを活用した「GATELAB」と「LAB」の運用

BIM活用によるGATELABとLABの運用。GATELABは、中之島の玄関として機能し、LABは、中之島の文化と芸術を展示するスペースとして活用される。

● 奨励賞 / 創作の森

「Onions (オニオンズ)」熊本大学 (松尾梯弘 + 久富英樹 + 内川義大 + 黒岩弦太)

創作の森

「ものを創り出すこと」自然を育てること」をキーワードに、BIMを活用して「創作の森」を創出する。BIMを活用して「創作の森」を創出する。BIMを活用して「創作の森」を創出する。

01 Global Branding Diagram

中之島西側地区にアート・文化・観光の拠点を創出する。中之島西側地区にアート・文化・観光の拠点を創出する。中之島西側地区にアート・文化・観光の拠点を創出する。

02 Mountain Step Design System

STEP1 山を穿つようにモザイクリングを設計する。STEP2 景観の調和を確保する。STEP3 高級プログラムを実現する。STEP4 目標シミュレーションを行う。STEP5 結果チェックを実施する。STEP6 現場で検証する。

05 Nakanoshima circulation System

中之島西側地区の歩道ネットワークの設計。中之島西側地区の歩道ネットワークの設計。中之島西側地区の歩道ネットワークの設計。

03 Tree BIM Management

木を管理するためのBIMシステム。木を管理するためのBIMシステム。木を管理するためのBIMシステム。

04 Woodworking Support System

木造建築のためのBIMシステム。木造建築のためのBIMシステム。木造建築のためのBIMシステム。

コラム

石綿含有建材調査が義務化されました

広報・渉外委員会 副委員長 大高 宣光

撤去を伴う全ての建築工事が対象

2023年10月から、建物と工作物、鋼製の船舶において、解体や模様替え等の撤去を伴う工事を行う場合は事前に石綿含有建材の調査を行うことが義務化されました。更に建物に関わるものについてこの調査を行う者は、①建築物石綿含有建材調査者講習修了証明書取得者、又は②日本アスベスト調査診断協会に2023年9月末までに登録した者となっています。



(調査資格者証の例)

ここでいう事前調査の方法とは、対象となる建築物のすべての材料を対象として、設計図書を確認するか、目視による確認を行う事とされ、これらの調査が困難な場合は、石綿含有分析調査を行う事が必要となります。

但し、検査対象の建材に石綿が含まれているとみなし、規定された措置を行ったうえで工事を行う場合は、分析調査を行わなくても良いとされていますが、この場合の廃棄物はたとえ石綿を含有していなくても、石綿を含有している廃棄物とみなされる事に留意が必要です。

事前調査報告は元請けの義務

石綿含有建材の事前調査結果報告書について、調査資料は三年間の保存が義務化されており、この調査は建物の規模に関わらず全ての建築物・工作物が対象ですが、

報告義務は工事の種類と対象の規模により決められており、調査の結果石綿が無い場合でもこの報告義務は変わりません。

更にこの事前調査結果は、解体等の作業を行う作業場の作業に従事する労働者に見やすい箇所に掲示を行う必要があります(労働安全衛生法に基づく石綿障害予防規則第3条、大気汚染防止法第18条の15)、この掲示には事前調査を実施した者、分析調査を実施した者の氏名および講習実施機関の名称が記載されている事とされています。

また工事の前に近隣説明が行われる際には、石綿含有建材の調査を行った者が調査結果についての説明を求められる場合があります。

建築物に使用されている石綿の法規制の変遷に伴う事前調査の注意点

石綿含有建材に係る法規制の変遷は、1975年(昭和50年)の改定で石綿含有率(重量%)5%を超えた石綿含有物となり、1995年(平成7年)には1%を超えた石綿含有物となり、2006年(平成18年)には0.1%を超えた石綿含有物へと変わってきました。

このため、たとえ実際に現場で使われている建材に「石綿非含有」等の印刷があっても、それが旧法当時の製品であれば、現在は「石綿含有建材」と認定される物が多くある事や、設計図書にA社の建材名称が書かれていても、設計変更や現場承認などの手続きを経て、これと同等品またはそれ以上と認められるB社の製品に変更されている場合、大規模な建物ではフローアール別にメーカーを使い分けられている事例がある事などから、建設当時の

調査の対象	工事の種類	報告対象の範囲
全ての建築物 (建築物に設ける建築設備を含む)	解体	解体部分の床面積合計 80㎡以上
	改修(※1)	請負金額が税込 100万円以上
特定の工作物(※3)	解体・改修(※2)	請負金額が税込 100万円以上

※1 建築物の改修工事とは、建築物に現存する材料に何らかの変更を加える工事であって、建築物の解体工事以外のものをいい、リフォーム、修繕、各種設備工事、塗装や外壁補修等であって既存の躯体の一部の撤去・切断・研磨・穿孔(穴開け)等を伴うものを含む。

※2 定期改修や、法令等に基づく開放検査等を行う際に補修や部品交換等を行う場合を含む

※3 報告対象となる工作物は以下のもの。(なお、事前調査自体は以下に限らずすべて必要)

- ・反応槽、加熱炉、ボイラー、圧力容器、煙突(建築物に設ける排煙設備等の建築設備を除く)
- ・配管設備(建築物に設ける給水・排水・換気・暖房・冷房・排煙設備等の建築設備を除く)
- ・焼却設備、貯蔵設備(穀物を貯蔵するための設備を除く)
- ・発電設備(太陽光発電設備・風力発電設備を除く)、変電設備、配電設備、送電設備(ケーブルを含む)
- ・トンネルの天井板、遮音壁、軽量盛土保護パネル
- ・プラットホームの上家、鉄道の駅の地下式構造物の壁・天井板



設計図書にはその階の全ての天井材に現在の基準で「石綿非含有」の建材名が記載されていたとしても、実際に全ての室を調査して明らかに「石綿非含有」が確認された室のみの天井材を「石綿非含有」と記載し、設計図書のみに基づき一律にそのフロア全体の天井材を「石綿非含有」と記載してはいけいとされています。

更に、事前調査に使用した設計図書の工事の後で修繕工事などが行われ、現場の仕上げ材が変わっている場合も多々あり、この事前調査において目視調査は必須とされています。

既に製造されていない建材や、仕上げ表に記載されていない下地処理剤、接着剤等について

0.1 重量 % を超えた石綿含有物までが石綿含有建材としての報告が必要となったことから、仕上げ表に記載されていない下地処理剤や接着剤も調査対象となっていますので、建設当時の材料や工法を理解していない人が調査を行うと、調査漏れを起こしてしまう可能性があります。

この代表的な事例としては、モルタルの混和材、塗装の下地処理剤（サーフェーサー等）、巾木やPタイル等の接着剤などがありますので注意が必要です。

更に、設計図書や竣工図には建材の一般名称や各社の製品名が記載されていますが、これらの設計図書や竣工図を作成した会社のルールがそれぞれ違うため、同じ材

料でも「石膏ボード」「プラスターボード」「PB」「GR」などと表記が異なる場合や、現在では既に使われなくなった建材が記載されていることも多いことから、調査者の経験値が大変重要です。

筆者も過去に、調査会社が作成した調査結果を見て、「こんな所にこんな材料は使わないだろう。」と思われる記載に直面したことがあり、30年から50年前の材料や工法を知らない人が行う調査結果には注意が必要です。

建物の所有者としての対応について

今回の法改正において、建物の所有者として必要な対応は特にありませんが、企業や官公庁においてこれまで工事部門を通さずに簡易な工事として行われてきた間仕切り等の移設等の工事の場合でも、部分的にでも仕上げ材の撤去を伴う工事であれば、たとえ報告義務の範囲に至らない100万円以下の簡易な工事の場合も、石綿含有建材調査の資格者による事前調査は義務とされていますので注意が必要です。

このため建物全体で石綿含有建材がどの部分にどの程度使われているのかを事前に把握しておくことは、建物の管理責任者やファシリティマネジャーとして大変重要なテーマになります。更に建物にある石綿の全体像を事前に把握しておくことで、工事の発注後の調査によって想定外の工期や金額変更が発生することを防ぐことができます。

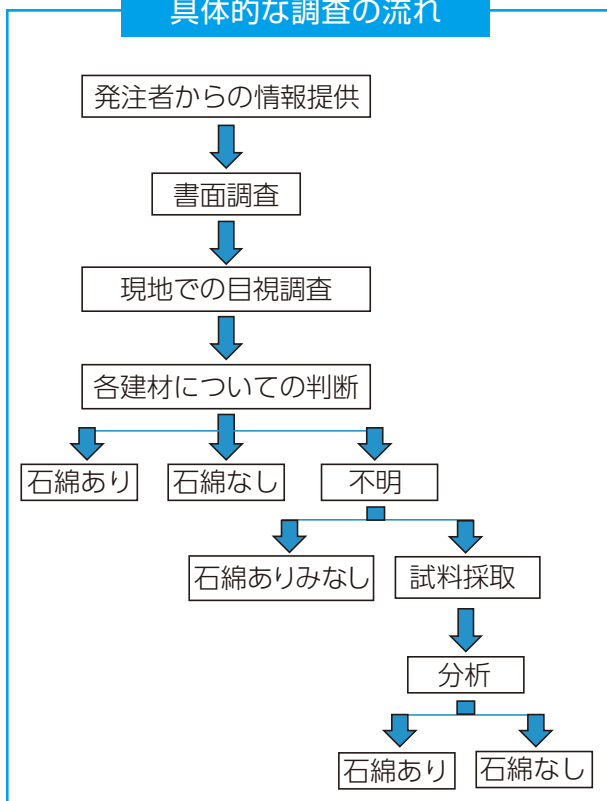
民間の管理事例について

最後に、数多くのJFMA賞を受賞している大手企業での、本件に関する対応事例をご紹介します。この会社では今回の法改正に備え全国の全ての主要建物について、確認申請や竣工図等の保管図書だけを基にして、現場目視調査を伴わない石綿含有建材の調査を、自主点検として実施しました。

大規模な建物の場合に於いて、今回の石綿含有建材調査で一番費用が掛かるのは、図面調査を基に行うとされる全室の目視確認です。図面からの調査だけでは、調査者一日の稼働で二百室程度の調査は可能ですが、現場での目視確認を伴う調査の場合に天井裏を見たり、二重床を剥がして見たりと言う作業を伴う二百室の確認を行うには、何日もの稼働が必要となりますので、現場調査を行わない図面だけの建材調査は費用も安く、建物の全体概要をつかんでおくための資料としては十分な資料が集まります。

これにより工事発注後に想定外の工期や金額変更が発生することもなく、更には石綿含有建材のレベル分類により工事仮設や作業手順が異なることから、居抜きの場合の工事手順の検討等、運営・維持管理業務に必要な資料として活用されています。

具体的な調査の流れ



コラム

ワイン・トピックス (1)

日々熱心に建築設計の仕事に取り組んでいる、栃木県建築士事務所協会員に、私が訪ねたり、見たり聞いたりした、ワイナリー、ワインに関する話題を掲載して、気楽な息抜きの場を提供したいと思います。当面、日本国内のワイナリー紹介をしていきます。第1回は地元、足利ココ・ファーム・ワイナリーです。

ココ・ファーム・ワイナリー

～自然の中でゆったり楽しむリゾート型食べどころ

COCO FARM & WINERY ～

足利の北の山に日本の誇るワイナリーがあるのをご存知でしょうか？

1950年代、少年たちによって開墾されたぶどう畑の麓の醸造場では、ワインをテーマに「食べる、見る、学ぶ」ことが出来ます。

●WINE SHOP(ワインショップ)

AM 10:00～PM 6:00

ココ・ファーム・ワイナリーにお出かけの際はまずこちらのワインショップへどうぞ。

試飲やお買い物が楽しめるワインショップからは、ぶどう畑や醸造タンクもご覧いただけます。自家製ワインをはじめ、ワインによく合う美味しいものやワイングラスなど、上質で楽しいワイングッズがいっぱいです。



●COCO FARM CAFE(ココ・ファーム カフェ)

AM 11:00～PM 5:00 (ラストオーダー)

美しい季節、絶好のロケーションで地元野菜のランチはいかがでしょう？

カフェでは地元の野菜や食材をふんだんに使った季節の美味しい料理と自家製ワインをお楽しみいただけます。



広報・渉外委員会 副委員長 新井 孝



ココ・ファーム・ワイナリー カフェ・ショップ前景

ココ・ファーム・ワイナリー 自家製ワイン

1950年代、机に向かって学習することが苦手な少年たちによって開かれた山の葡萄畑は、開墾以来、除草剤が撒かれたことはありません。1980年に誕生したこの山の麓のココ・ファーム・ワイナリーは、1984年からワインづくりをスタート。2007年より100%日本の葡萄からワインをつくり、現在、ココ・ファーム・ワイナリーの自家製ワインはすべて「日本ワイン」です。自家畑では化学肥料や除草剤は一切使わず、醸造場での醗酵も天然の野生酵母や野生乳酸菌が中心。“こんなワインになりたい”という葡萄の声に耳を澄ませ、その持ち味を生かすことを大切にしています。

清澄や濾過も極力ひかえていますので、酒石酸の結晶など澱がでることがよくあります。自然に寄り添いながら、一貫して上質を心がけております。

自家製ワインリスト

1 Glass ¥600～
デキャンタやボトルもございます

スパークリングワイン

北ののぼ or 北ののぼロゼ

北海道のピノ・ノワールとシャルドネから。ビン内二次醗酵のスパークリング

山のベティアン

パイナップルやシトラスを感じる、すっきりとした味わいの微発泡白



ココ・ファーム 北ののぼ リザーブ2012 11,800円

白ワイン

農民ドライ 爽やかな辛口の小粋な白ワイン
山のカンタータ 長野と山形のプティ・マンサン、シャルドネから
風のエチュード 風味豊かなやや辛口の白ワイン
甲州F.O.S. 伝統的な醸造法のオレンジワイン
ケルナー・シエスタ まどろむような甘口。食中でも食後でも

「農民ドライ」 白ワイン 国産 北海道 山形県 長野県 栃木県 2,310円		「風のエチュード」 白ワイン やや辛口 シャルドネ&プティ・マンサン 国産 栃木県産 3,300円		「甲州F.O.S.」 白ワイン 辛口 国産 栃木県産 3,960円	
---	---	---	---	--	---


ロゼワイン

こころぜ やや甘口のチャームなロゼ
タナロゼ 赤ワイン用葡萄のタナ種から。濃く魅力的なロゼ

「Ashicoco アシココ」 白ワイン やや甘口 甲州&デラウェア他 国産 栃木県産 2,200円		「こころぜ」 ロゼワイン やや甘口 ブレンド 国産 栃木県産 2,200円		「風のルージュ」 赤ワイン ミディアムボディ ツヴァイゲルト&メルロ 国産 栃木県産 3,300円	
---	---	--	---	--	---

赤ワイン

風のルージュ バランスの良い魅力的な赤ワイン
陽はまた昇る 舌触りの良いタンニンと滑らかな酸。力強く優しい赤
山のタナ タナ種100%。ここちよいしみのフルボディ

「陽はまた昇る」 赤ワイン フルボディ タナ&カベルネ・ソーヴィニヨン 国産 栃木県産 3,300円		「農民ロッソ」 赤ワイン ミディアムボディ ブレンド 国産 栃木県産 2,310円		「こことあるシリーズ ぴのぐり」 白ワイン ピノ・グリ100% 国産 北海道 栃木県 4,950円	
--	---	--	---	---	---

こことあるシリーズ

ココ・ファーム・ワイナリーの取締役ブルース・ガットラヴが北海道岩見沢の10Rワイナリーでつくる適地適品種のワイン

ぴのぐり 10R醸造。芳醇でバランスの良い白
ぴのろぜ 複雑でバランスの良い澁刺としたロゼ
ピノ・ノワール フルーティでフローラルなアロマ。硬質な酸の赤ワイン
ツヴァイゲルト 爽やかな風土を映し出す豊かなアロマのしなやかな赤

「ピノ・ノワール (こことあるシリーズ) 2019」 750ml 7,430円		「ツヴァイのクヴェヴリ (こことあるシリーズ) 2019」 750ml 8,530円		リュードヴァン ヴァンドゥー・ココ 375ml 4,290円	
--	---	---	---	--------------------------------------	---

その他の自家製ワイン

リュードヴァン ヴァンドゥー・ココ 信州の白ワイン

カフェのおもてなし

デギュスタシオン・コース (土日限定・要予約)
¥12,000

Degustation(デギュスタシオン)とは、ワインの試飲や試食のこと。ココ・ファーム・ワイナリーのカフェでは、スパークリングワインからデザートワインまで、8種類の飲み頃の自家製ワインをグラスで、そのワインにマッチしたお料理とともにご用意しております。お料理は、旬のとれたて野菜や新鮮な食材が中心。ワインとお料理を合わせることで、お互いの魅力を引き立て合うデギュスタシオン・コース、お楽しみいただければ幸いです。

※デギュスタシオン・コースの料金には見学コース参加費も含まれます。

季節のコース (要予約)
¥4,400

季節のとれたて野菜や新鮮な食材を使ったコース料理をお楽しみください。

・前日(17:00)までにご予約をお願いいたします。



アラカルトメニュー

・デッキランチ ¥1,500

骨つきソーセージにワインのおつまみとしても合う数種類の季節のサイドディッシュ・サラダ・パンをもちこんだワンプレートランチ。



・足利マール牛カレーランチ ¥1,400

足利マール牛といろいろな野菜の入ったオリジナルレシピで仕上げました。サラダ、パン、ピクルス付きのワンプレートランチ。



ワインによく合う一皿

・マール牛のローストビーフ ¥2,200 (数量限定)



・エスカルゴ (パン付き) ¥2,000



昭和60年頃からココ・ワインに親しんでいますが、当時赤・白・ロゼともに約1,000円でした。白ワインは微発泡でとても新鮮で爽やかなところが大ファンです。北海道洞爺湖サミットでは「風のルージュ」が提供され、G7広島外相会合では1日目の夕食会の乾杯に「北ののぼ」が使用されるなど、国際的な高い評価を受けて人気があります。ワイナリーの定番は、「アシココ」「こころぜ」「農民ロッソ」の三本です。昔に比べると、2倍以上の値上げにオールドファンは気落ちして頻繁には飲めなくなりましたが、今でも飲み続けているワインです。少し高いだけでいいワインですよ。

コラム

FSW 新春思っきり7時間耐久レース参戦

広報・渉外委員会 副委員長 鮎澤 浩

あけましておめでとうございます。

人生で初めての自動車レースに参戦したので、掲載いたします。

参加申し込み

サーキットの走行会に参加したのが5年前、最初はコースのどこを走れば良いのかもわからず迷走した富士スピードウェイである。

アウト・イン・アウトが基本で、過去最速の車が通ったライン（レコードライン）をなぞるように走れば良いのだが、スピードが加わるとなかなか難しい。

サーキット走行では、一般道での走行とはブレーキのタイミングが少し違う。一般道ではコーナーの手前で十分減速してハンドルを切るのがセオリーだ。それは安全のためである。サーキットでは、速さを競うのでブレーキは曲がる為の重心移動を目的としているのでコーナーの途中、クリッピングポイントまでブレーキをかけている。これは同じコーナーでも曲がる時のスピードが大きく違ってくる。例えば一定のスピードで曲がる場合時速50kmで通過できるコーナーでも、うまく重心移動ができて曲がれたなら80kmで通過可能になってくる。もちろんタイヤの状態や路面状況などによっても違ってくる。

最近ではタイムも安定してきて、1周2分前後で周回できる様になってきた。その成果かどうか分からないが、一緒に走行会を走る人からチームへ入らないか誘いが来た。その人は、もう何年も前からレースに参戦しているが、今回は仲間に欠員が出てしまいその代りという訳だ。目標は上位入賞……いや、優勝を狙っているらしい。

まあ、足を引っ張るのは間違いないと思うのだが、せっかくの誘いなので参戦する事にした。

レースは、ポンダーリレー方式で自分の愛車を走らせるのだが、これが一番不安だ。



前日の車検待ち

レース前日

前日には車両検査がある。クラス区分がされており排気量とタイヤの種類で6クラスに分けられている。我がチームは2700cc以上のラジアルタイヤを使用するナンバー付のクラス。

約240台の車を検査するとの事で、前日から当日ぎりぎりまでかかるらしい。

驚いたのは、車検の際はエンジンを掛けずに手押しで車を動かす事だ。オートマ車でも手押しは必須なのでニュートラルの入れ方がわからないとダメで、手こずる人がいて結構それに時間がかかっていた。

いざ参戦

当日はあいにくの雨。4人で7時間を順番に走るのだが、午前中は雨なので速い人は午後という理由で自分が1番手に走る事になった。

60台中59番グリッドからのローリングスタートである。

雨の中ではあるが、コースインし1周して仲間たちが自分のグリッドへ誘導し、スタート前の激励や注意事項の最終確認をしてくれる。自分でも異常な興奮状態になっているのがわかる。

緊張と不安、冷静を装っていても内心はパニック寸前



パドック入り

だった。

ローリングラップは2周。2周した後セーフティカーがコースアウトしたら正式スタートとなる、スタートラインを通過するまでは追い越し禁止で、追い越した場合はペナルティーが科せられる。

スタートラインから第1コーナーの間は一番事故が多く、テレビでもよく見られるクラッシュシーンが頭をよぎる。

しかし、雨で視界が悪いせいだろう、黄旗が振られたままのスタートなので追い越し禁止の状態が続く。それが30分くらい続いたので事故の心配は減るが、これはこれで精神的に辛いものがあった。

黄旗から緑旗になるとレース開始なのでいつでも全開にできる様に神経を張り詰めなければならない。ただ、追い越し禁止でもそれなりのスピードが出ているのでスピンする車が現れる。そんな車は最後尾になるのでいつの間にか順位が上がっていくのが奇妙だった。中には



スタート前 59 番グリッド

ピットに戻るチームもいるのでさらに順位が上がり、これは主催者側の事故を減らす作戦なのかと思い、自分がスピンしない様に気を付けながら走った。

30分後、緑旗を確認し一斉にアクセル全開モードになった。水しぶきで視界が悪い中デッドヒートが開始された。スピンしてコースの外に飛んでいく車をしり目にどんどん前へ進んだ。

それも案の定と言うか、2周程度でまた黄旗だ。コーナー立ち上がりで内側のバリケードに激突した車があり、コースに残骸が散乱している。セーフティカーが導入されその後ろに一列となり追い越し禁止で周回する事になる。すごいと思ったのはその間2~3周しているうちにコースが整備されてレース再開となった事だ。たくさんのスタッフとその経験と努力で運営が成り立っているのだと感心した。



雨の中のレース

雨で黄旗と緑旗の連続だったが、徐々に黄旗が振られなくなり監督とインカムで情報交換をしながらレースが進んだ。

耐久レースは時間内に走った距離(周回数)を競うので、ピットインが少ない方が有利となり、燃料がなくなったらバトンタッチとなる。燃料満タンで1時間くらい走れる予定だが、黄旗が多かったため結局2時間走ってのバトンタッチとなった。ピットに戻ると仲間から「ナイスラン」とのおほめの言葉を頂き、疲れと達成感が相まって泣きそうになった。けどまだ走るかもしれないので、給油してスタンバイしておかないといけない。

順位は総合で20位、クラス別でも5位に付いていた。

自分で言うのも何だが、大健闘だ。何より愛車を傷めず生還できたのが良かった。できればもう今日は走りたくない。



再スタート

第2走者も安定した走りで順位を上げ、クラス別で4位に付いた。雨も止んでそろそろ第3走者に替わろうという頃、赤旗が振られた。ストレートで1台がクラッシュしている。まずい事にオイルが路面に漏れているようだ。赤旗は全車ピットに戻らなければならない。オイルは滑って危険なため、オフィシャルが洗剤を撒いたりして完全に除去するまでレース再開は無い。長い中断となり自分の出番もないだろうとレーシングスーツを脱いだ。残り約1時間で再スタートする事になった。今の順位でのローリングスタートなので今度は18番グリッドからのスタートとなった。今度は自分が激励する立場となってグリッドに駆け寄った。何事もなければ、これが最後の走者となる。

クラス別で4位に付いている。3位とは同じ周回数だったので抜かせば表彰台というチャンスに盛り上がり、チーム一丸となって応援した。

我がチームのエースは、1台1台追い越し、ついにその背中が見えて来た。周回のタイムも確実にこちらの方が速い。その時点でなんと3位の車がピットインした。何かトラブルか？これで我がチームが3位に付いた。

これでは完走を目指すだけ。仲間が表彰台あるからレーシングスーツに着替えてと言って来た。残り30分だった。

後方から、周回のタイムがめっぽう速い車がせまってきた。先ほどのチームである。今日のベストラップを毎週書き換えながら迫って来て、ついに我がチームのエースに襲い掛かってきたのである。

どうやら隠し玉の選手がいたらしい。惜しくもクラス4位でのフィニッシュとなった。

レースを終えて

各チーム、握手でアンカー選手を出迎え満足顔で称え合っていました。

耐久レースは、チーム戦であり駆け引きが面白いと聞いていたが、その通りだと思った。

この大会でも過去に大事故が起きており、リスクの高いスポーツではあるが、参戦できて良かったと思う。

雨に関わらず応援に来てくれた方も多く、こんな素晴らしい経験が出来るとは思いませんでした。

今回は、妻も別チームで参戦しており、そちらも無事完走し二人で家に帰ることが出来ました。

かなり疲れたが、大きな感動を得ることが出来て素晴らしい大会でした。

多くのスタッフや主催者、仲間たちに感謝しつつ終わることが出来て本当に良かったです。

モータースポーツに興味のある御同輩様がいましたら、是非お声がけ下さい。

一緒に、サーキットを走りましょう。



生還しました



妻も参戦



コラム

『業界の部活・自転車部』

技術研修委員会委員長

自転車部部长 酒井 誠

12月24日(日)のクリスマスイブにオヤジ2人で益子町までツーリングに行って参りました。

当日は曇天の中、メンバーのAさんと合流。かなり乗っていないかったようで、タイヤへの空気入れからスタート(笑)



一路、東に向かい、鬼怒川サイクリングロードにて南下致します。当日は北風が強かったため追い風となり、初めはとても快調・快適に進みます。



ほぼ一時間程度で益子町に到着しました。そこからせつかくなので、西明寺まで行こうということでまあまあの激坂を登りました。西明寺には本堂厨子、三重塔、楼門の国指定重要文化財をはじめ、弘法大師堂、鐘桜堂、そ



してユニークな「笑い閻魔」で親しまれている閻魔堂があります。二人でサイクリングの無事を祈願しました。

それから、本日のご褒美処、ランチはムクバル中山タコスへ向かいます。11:00 オープンと思いきや、11:30のオープンで、一番乗りで到着です。



看板犬の中山まる太君にも会い、二人ともタコライスに自家製ホットジンジャーエールをいただき、冷えた身体を暖め、大満足のランチでした。とても人気のお店ですぐに満席になってしまいました。

完食後、外に出てもう自転車には乗りたくない感じでしたが、ここは気合いを入れて帰路につきます。

北風の向かい風を覚悟していましたが、午後は北風が弱まった感じでした。なるべく車通りの少ない道を守りながら、無事、事故もなく帰宅できました。

めでたしめでたし……

協会日誌

8月

9・第1回「COOL CHOICEとちぎ」推進WG ・会員交流委員会	栃木県庁北別館で開催 小山市内で開催	(渡邊有規常務理事出席)
10・建築相談会	協会会議室で開催	
17・技術研修委員会	Web会議	
18・次世代創造委員会	協会会議室で開催	
22・定例常任理事会(14:00～)・定例理事会(15:00～)	栃木県自治会館で開催	
25・近畿ブロック協議会青年部会2023夏期定例会in京都 ・広報・渉外委員会	フォーチュンガーデン京都で開催 Web会議	(本澤崇副会長出席)

9月

1・日事連青年部会連絡会議	Web会議(協会会議室で参加)	(本澤崇副会長出席)
6・適合証明技術者業務講習 ・日事連関東甲信越ブロック協議会青年委員会第2回設立準備会	パルティとちぎ男女共同参画センターで開催 Web会議(協会会議室で参加)	(参加者20名) (本澤崇副会長出席)
	(東京会で参加)	(安藤篤史次世代創造委員長出席)
13・会員交流委員会	協会会議室で開催	
15・技術研修委員会	Web会議	
19・次世代創造委員会	協会会議室で開催	
20・業務運営委員会	協会会議室で開催	
21・既存住宅状況調査技術者講習会 ・日事連理事会	パルティとちぎ男女共同参画センターで開催 Web会議(自社事務所で参加)	(参加者12名) (佐々木宏幸会長出席)
	(協会会議室で参加)	(本澤崇副会長出席)
25・日事連教育・情報委員会	Web会議(協会会議室で参加)	(山崎良知副会長出席)
26・定例常任理事会(14:00～)・定例理事会(15:00～)	栃木県自治会館で開催	
27・第Ⅱ期建築士定期講習	とちぎ福祉プラザで開催	(参加者27名)
28・総務委員会	協会会議室で開催	

10月

3・佐々木宏幸氏黄綬褒章受章記念祝賀会	宇都宮東武ホテルグランデで開催	(参加者275名)
12・日事連青年話創会	米子ワシントンホテルプラザで開催	(4名参加)
13・日事連全国大会(鳥取・島根大会)	米子コンベンションセンターで開催	(佐々木宏幸会長以下26名参加)
17・次世代創造委員会	協会会議室で開催	
19・技術研修委員会	Web会議	
24・定例常任理事会(14:00～)・定例理事会(15:00～)	栃木県自治会館で開催	
27・建築技術検定・建築製図検定問題作成委員会	栃木県建設産業会館で開催	(塩田真吾常務理事出席)
30・日事連関東甲信越ブロック協議会会長会議(13:00～)・協議会(14:00～)	東京会で開催	会長会議(山崎良知副会長出席) 協議会(山崎良知副会長以下常任理事5名出席)

11月

1・耐震診断事前審査会	協会会議室で開催	
2・広報・渉外委員会委員会	Web会議	
8・日事連関東甲信越ブロック協議会青年委員会第3回設立準備会 ・会員交流委員会	Web会議(協会会議室で参加) 協会会議室で開催	(本澤崇副会長出席) (安藤篤史次世代創造委員長出席)
	(東京会で参加)	

10・耐震診断判定会	協会会議室で開催	
・宇都宮市管工事業協同組合創立70周年記念式典	ホテルニューイタヤで開催	(塩田真吾常務理事出席)
11・マロニエBIMコンペOSAKA2023	梅田スカイビルで開催	(佐々木宏幸会長出席)
13・やさしさをはぐくむ福祉のまちづくり推進協議会定期総会	宇都宮市役所で開催	(渡邊有規常務理事出席)
14・定例常任理事会	協会会議室で開催	
17・技術研修委員会	Web会議	
18・青木亨氏黄綬褒章受章祝賀会	ホテル東日本宇都宮で開催	(佐々木宏幸会長出席)
21・第35回栃木県マロニエ建築賞表彰式	栃木県公館で開催	(佐々木宏幸会長出席)
・次世代創造委員会	協会会議室で開催	
22・栃木県建設雇用改善推進大会	ホテル東日本宇都宮で開催	(佐々木宏幸会長出席)
27・日本赤十字社有功章等伝達式	栃木県公館で開催	(佐々木宏幸会長出席)
28・総務委員会	協会会議室で開催	

12月

1・建築士事務所経営者向けBIM講習会	パーティとちぎ男女共同参画センターで開催	(参加者17名)
4・日事連理事会	Web会議(日事連で参加)	(佐々木宏幸会長出席)
	(協会会議室で参加)	(本澤崇副会長出席)
6・第Ⅲ期建築士定期講習	パーティとちぎ男女共同参画センターで開催	(参加者22名)
7・会員交流委員会	宇都宮市内で開催	
8・耐震診断事前審査会	協会会議室で開催	
12・定例常任理事会(16:00～)・定例理事会(17:00～)	ホテルニューイタヤで開催	
13・栃木県設備業協会との意見交換会	宇都宮東武ホテルグランデで開催	(佐々木宏幸会長以下常任理事7名出席)
・次世代創造委員会	協会会議室で開催	
14・日事連全国会長会議	銀座東武ホテルで開催	(佐々木宏幸会長・本澤崇副会長出席)
15・耐震診断判定会	協会会議室で開催	
・第3回新技術研修会	パーティとちぎ男女共同参画センターで開催	(参加者22名)
・広報・渉外委員会	Web会議	
19・次世代創造委員会	協会会議室で開催	
21・日事連関東甲信越ブロック協議会	Web会議(会長の自社事務所で参加)	(佐々木宏幸会長以下常任理事5名出席)
22・栃木県鋼構造建築技術協議会第27回通常総会	宇都宮東武ホテルグランデで開催	(出席者18名)

協会活動通信

令和5年度「適合証明技術者業務講習」

9月6日、パーティとちぎ男女共同参画センターにおいて開催されました。

受講者：21名

講習時間：13:20～17:10

令和5年度「既存住宅状況調査技術者講習」

9月21日、パーティとちぎ男女共同参画センターにおいて開催されました。

受講者：12名

講習時間：13:20～16:40

令和5年度 「一級/二級/木造 建築士定期講習」

9月27日、とちぎ福祉プラザにおいて開催されました。

受講者：27名

講習時間：9:30～17:10

青年話創会2023鳥取・島根大会

10月12日、米子ワシントンホテルプラザにおいて開催されました。

参加者：3名

開催時間：15:00～20:00

第45回 建築士事務所協会全国大会 (鳥取・島根大会)

10月13日、米子コンベンションセンターにおいて開催されました。

参加者：26名

開催時間：13:00～20:00

令和5年度 「建築士事務所経営者向けBIM講習会」

12月1日、パーティとちぎ男女共同参画センターにおいて開催されました。

参加者：17名

開催時間：13:30～16:40

令和5年度 「一級/二級/木造 建築士定期講習」

12月6日、パーティとちぎ男女共同参画センターにおいて開催されました。

受講者：22名

講習時間：9:30～17:10

令和5年度 第3回新技術研修会

12月15日、パーティとちぎ男女共同参画センターにおいて開催されました。

参加者：22名

1. 前田製管株式会社 栃木支店

- 盛土規制法施行に伴う宅地造成用L型擁壁・造成工事用プレキャストコンクリートの活用について

2. 日成ビルド工業株式会社 栃木営業所

- システム建築、プレハブ建築について

3. 一般社団法人東北再生可能エネルギー協会

- 線状降水帯による水害対策設備及び災害対策補助金について

4. 株式会社LIXIL

- 防火設備開口部のアルミ建具カバー広工法改修について



▲令和5年度「建築士事務所経営者向けBIM講習会」



▲第3回新技術研修会



お知らせ (予定)

今後、新型コロナウイルス感染拡大の影響で、開催の変更や延期、中止を決定する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

開設者・管理建築士のための建築士事務所の 管理研修会

日 時：令和6年3月12日(火) 受付9:00～
講習時間：9:25～16:10
場 所：栃木県総合文化センター

令和5年度 「一級／二級／木造 建築士定期講習」

日 時：令和6年3月13日(水) 受付9:00～
講習時間：9:30～17:10
場 所：とちぎ福祉プラザ

支部活動報告

県北支部塩谷町新庁舎見学会

日 時：令和6年1月19日(金)

場 所：塩谷町庁舎

支部長：大高宣光

参加者：37名

塩谷町庁舎建設準備室のご協力を頂き、支部活動としては過去最高となる正会員、賛助会員合計37名の参加を頂きました。



編集後記

本澤：佐々木会長のご逝去の報に接し、栃木会長、全国会長、業界への多大な功績からも残念でなりません。心より御冥福をお祈りいたします。

中村：今年は能登地震、政界の裏金事件、株の34年ぶり高値と波乱の幕開けでした。辰年はどんな1年になるのでしょうか。

大高：元日から大災害で始まり、東日本大震災の最大余震はまだこれから来るとも言われる中で、今年はいったいどんな年になるのでしょうか。

新井：今年は年末年始からいろいろ提出物が重なって、広報コラムの作成が難産となりました。そういえば年末から一日も休んでないな！

栗原：ここ数年、ありがたいことに様々な充て職を務めさせていただいておりますが、この2月に佐野市内の義務教育学校にて6年生の授業の一環で仕事のお話をする機会をいただきました。BIMを用いて建築の魅力を最大限に伝えられたらいいなと思っています。

鮎澤：極寒の中とはいえ、楽しいサイクリングをしてきました。しかも、クリスマス・イブに…何はともあれ、皆さんお元気で！

永野：年明けから能登半島地震災害の悲しい出来事がありましたが、今年も良い年でありますように。

【広報・渉外委員会】

担当役員 / 本澤崇 委員長 / 中村清隆 副委員長 / 新井孝・大高宣光・栗原弘・鮎澤浩 委員 / 岩村克己・大金悟・菅沼徹・高山善樹・永野朋幸・中原淳一

ISO
9001・14001
取得



AIS 総合設計

Architectural Innovation & Systems

建築の質の向上を目指して



宇都宮駅東口交流拠点施設

宇都宮本社：栃木県宇都宮市明保野町 2-10
TEL.028-634-6010

東京事務所：東京都港区浜松町 1-21-4 崇城大学会館ビル
TEL.03-5402-4181

埼玉事務所 / 鹿沼営業所 / 大田原営業所 / 茨城営業所



解体・足場・塗装・防水

丸宇興業株式会社

本 社

〒329-0604 栃木県河内郡上三川町上郷1927

宇都宮支店

〒329-0934 栃木県宇都宮市築瀬3丁目21-10

宇都宮SMP倉庫

〒321-0917 栃木県宇都宮市西刑部町1962-16

<http://maruu-mukg.co.jp>



0120-1649-10



豊鉄工建設株式会社

YUTAKA Ironworker Construction Co.,Ltd.

国土交通大臣Hグレード認定工場



本 社

〒321-3226 栃木県宇都宮市ゆいの杜2-23-1

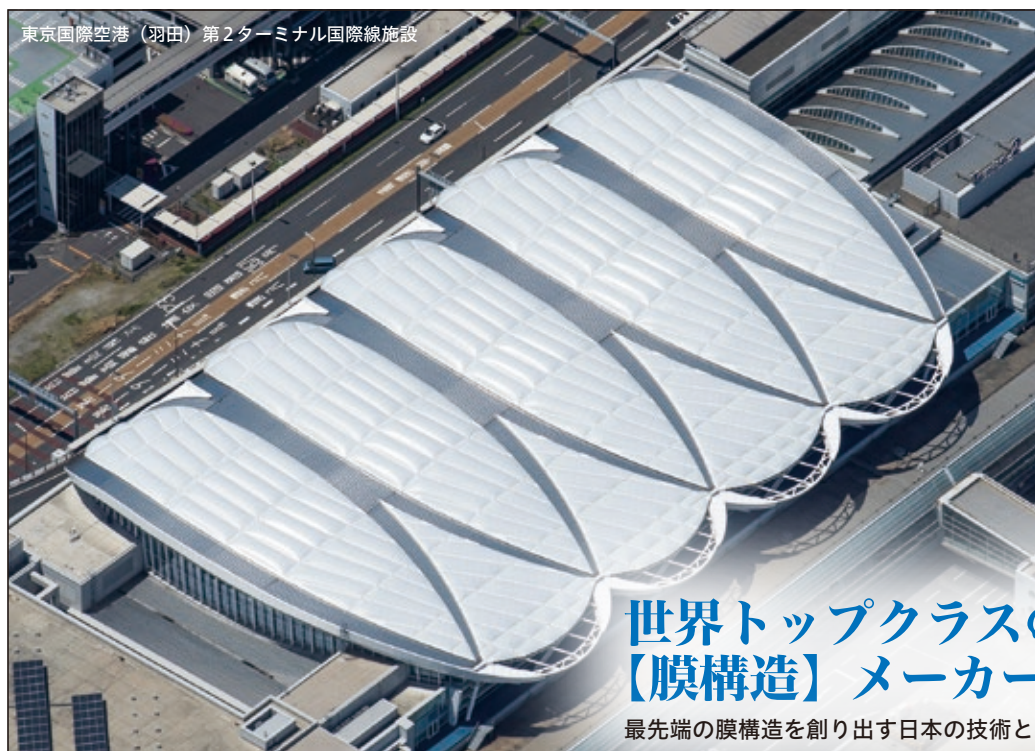
TEL (028)667-1693 FAX (028)667-6479

鉄骨が
愉快だ
宇都宮

UTSUNOMIYA

ゆいの杜工場

TEL (028)666-6325 FAX (028)666-6326



協立工業 から
協立NEXT へ



有明テニスの森公園 ショーコート



カンセキスタジアムとちぎ

世界トップクラスの技術を誇る 【膜構造】メーカー

最先端の膜構造を創り出す日本の技術とヨーロッパアンデザインの統合



協立工業株式会社

<https://www.kyoritsukogyo.co.jp>

【本 社】 〒104-0045 東京都中央区築地三丁目1番10号
TEL.03-6264-0070 FAX.03-3264-0069

【宇都宮支店】 〒321-0106 栃木県宇都宮市上横田町773
【宇都宮工場】 TEL.028-658-5678 FAX.028-658-1157



補助金を利用して自然災害に備えましょう！

- 災害時、利用者様を守る準備を -

★建物内の浸水対策



★停電時の対策に発電設備の設置



★屋外の電気設備(キュービクル等)の浸水対策

既設計の施設をご紹介ください

当協会は、補助金の普及活動を目的としている非営利団体でありますので、現地調査から提案、申請書作成、他業務を無料でお手伝いさせていただきます。



一般社団法人 <http://tohoku-r-energy.co.jp>
東北再生可能エネルギー協会

【本部】 宮城県仙台市青葉区花京院1丁目4-25シティタワー仙台703

TEL: 022-794-7040

【栃木支部】 栃木県宇都宮市若草3-17-8

TEL: 028-666-8970

福島支部・青森支部・岩手支部



補助対象施設・補助率

・30床以上 高齢者施設 (特養、老健他) 3/4補助

・障がい者施設 (療養介護、生活介護、自立訓練他) 3/4補助

・29床以下 高齢者施設 (ケアハウス、グループホーム他) 773万円or 1,540万円まで 10/10補助

・病院 1/3補助

株式会社 渡辺有規 建築企画事務所

一級建築士事務所

栃木県宇都宮市中今泉三丁目7番15号

□東京事務所 □鹿沼営業所 □那須大田原事務所

8つの設計プロジェクト

1. 医療施設
- 2-1. 高齢者福祉施設
- 2-2. 障がい者福祉施設
3. 幼稚園・保育園・こども園
4. 集合住宅
5. 商業施設・オフィス
6. 個人住宅
7. 工場・倉庫
8. 官公庁・公共施設

■プロジェクトチームに分かれ専門知識を学び、ノウハウを共有しながら設計を行っております



WEB SITE



WORKS



下野市 認定みらいこども園

mokumo

Komatsu Wall OSB Product Series



小松ウオール

本社/石川県小松市工業団地1-72 TEL:(0761)21-3131(代)
宇都宮支店/宇都宮市馬場通り1-1-11 TEL:(028)612-2591(代)

製品詳細は
こちらから▶



地中熱 × 除湿型放射冷暖房 PS HR-C

長野市の観光施設に
ピーエスの冷暖房が
採用されました。



森の駅 Daizahoushi (長野県長野市) 2022年 除湿型放射冷暖房 PS HR-C 納入 設計者: シーンデザイン・新日本設計・千広建設
ピーエス工業株式会社 TEL: 03-3485-8189 Mail: info@psk.co.jp

一級建築士事務所

 ゆざわアーキテザイン株式会社

代表取締役 湯澤 敦史

日本には美しい四季があり、その季節の移ろいの中に文化と生活があります。

自然との調和をテーマに、技術革新を推し進めます。

<http://www.yuzawa-arch.com>

栃木県宇都宮市駒生町1837-3 Phone 028-652-0137 e-mail yuzawa-arch@royal.ocn.ne.jp

試験・調査

ラボックス

総合試験・調査・品質管理・コンサルタント
株式会社ラボックス  問合せ先
〒327-0831 栃木県佐野市浅沼町450-2

TEL 0283-25-8398
mail office@raboxgroup.com

ラボックス コンクリート  検索
<https://raboxgroup.net/> 

水を制し、暮らしを守る。 防水の熊倉



株式会社 熊倉 代表取締役社長 小田島 寛之

〒322-0027 栃木県鹿沼市貝島町620 TEL : 0289-65-1500 FAX : 0289-65-1501
E-mail : info@kumakura-net.jp https://www.kumakura-net.jp/

鉄筋工事で地域社会に貢献する

株式会社 力ネダ

代表取締役 金田 剛



栃木県鉄筋工事業協会会員

〒321-0404 栃木県宇都宮市芦沼町字湯殿神社前3827番地
TEL (028) 674-1558(代) FAX (028) 674-1557
E-mail : tetukinn@hyper.ocn.ne.jp

建築塗装工事 正 防水工事
鋼橋塗装工事 交通安全施設工事

根本塗装株式会社

代表取締役 根本和典

宇都宮市大通り2丁目3番16号
TEL (028) 634-6221(代) FAX (028) 633-3450
E-mail nemoto@peach.ocn.ne.jp

～顧客のニーズに応え、安心と信頼を提供します～



株式会社フケタ設計

代表取締役 三柴富男

本社/栃木県宇都宮市大曾1-5-8 TEL.028-622-8928(代) FAX.028-622-0850
東京、栃木、さいたま、千葉、茨城、群馬
HP_http://www.fuketa.com E-MAIL_info@fuketa.com



建築・土木総合資材に信頼と奉仕を



株式会社 佐山

〒328-0024 栃木市樋ノ口町66番地1

建材部 TEL (0282)23-1381 / FAX(0282)23-1457 E-mail: info@kk-sayama.co.jp
鉄筋部 TEL (0282)22-3081 / FAX(0282)22-3070 E-mail: info@sayama-tk.jp

ISO9001:2015認証取得

タイル工事・石工事・リフォーム工事



ハシモ株式会社



代表取締役社長 橋本 徹

本社 栃木県大田原市南金丸2000 TEL 0287-24-0010(代) FAX 0287-24-0015
東京営業所 東京都北区赤羽台3-2-19 TEL 03-5963-6685 FAX 03-5963-6686
東北出張所 宮城県仙台市青葉区愛子東1-15-24 TEL 022-226-8455 FAX 022-226-8456

「情報の入り口から出口まで」

オフィスにおけるドキュメントワークの中心を担う複合機のみならず、情報共有、セキュリティまでトータルなソリューションをお届けします。

<https://canon.jp/business/solution/home>

中小オフィス向けIT支援サービス



HOME

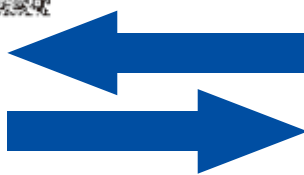
クラウドストレージ、情報共有、情報セキュリティ対策など多彩なサービスメニューより目的に応じたタイプを選択できます。

<https://www.t-canon.co.jp>

栃木キヤノン事務機販売株式会社



キヤノンビジネスパートナー



<https://cweb.canon.jp/office-mfp/>



ImageRUNNER
ADVANCE
iR-ADV DX C5870F



本社 〒321-0111 宇都宮市川田町780-6 TEL028-633-5400
県南支店 〒327-0843 佐野市堀米町3225 TEL0283-20-8884
県北営業所 〒329-2706 那須塩原市睦105-236 TEL0287-36-5500

街を創る。笑顔を作る。

渡辺建設株式会社

代表取締役社長 渡辺 眞幸

〒321-0961 栃木県宇都宮市今泉新町180番地 URL: <https://watanabekensetsu.jp>



空調 給排水 衛生 電気工事 太陽光発電 設計・施工・メンテナンス

NISSHIN
Kogyo Corporation

明るい笑顔、そして未来へ。
日神工業株式会社
代表取締役 神宮 厚

本社 宇都宮市東埜田2丁目8番41号 TEL 028-627-7571 (代) FAX 028-625-9868
支店・営業所 両毛・栃木・真岡・下野・大田原・東京・鹿沼・砥上

生コンクリート製造販売、高強度コンクリート大臣認定工場 MCON-3459、3460 《営業地域》栃木県及び関東地区
骨材、砕石、砂利、骨材 (RC) 再生骨材、地盤改良 (タフロック) 《営業科目》生コンクリート

菊一生コン株式会社
代表取締役社長 菊地 伸克

本社 〒321-0913 宇都宮市上桑島町2100 TEL 028-656-6075 FAX 028-656-8038
E-mail : kikuichinamakon@indigo.plala.or.jp

ニッポンの未来を創る仕事!!  株式会社ユウケイ工業

uk.co., ltd
<https://www.uk77.jp> ☎028-673-9228

足場工事はお任せください!



わたしたち KMGグループ は確かな技術と信頼でお客様の夢と暮らしを
なが〜いお付き合いでサポートします。

 **株式会社 増 洩 組**
代表取締役社長 増 洩 勝 明
〒321-0933 栃木県宇都宮市築瀬町2500番地15
TEL (028) 633-7373 FAX (028) 633-7251

地域社会に貢献
KMGグループ



私たち(一社)栃木県建築士事務所協会は、とちぎの元気な森づくり県民会議のメンバーです。

“とちぎの元気な森づくり”を応援しましょう！

栃木県では、大切な森林を守り育て、元気な森を次の世代に引き継いでいくため、平成 20(2008)年度に「とちぎの元気な森づくり県民税」を創設し、「高齢化した森林の若返り」など、“災害に強い森づくり”に向けた取組を進めています。



←伐採後における
少花粉スギ苗の植栽

とちぎの元気な森づくりについてはこちら

とちぎの元気な森づくり

検索



歴史・誇り・品質・技術・安全



鉄筋ガス圧接/エンクローズ溶接/養生クリーニング



株式会社 大場工業

代表取締役 波多野 健壽

〒321-0943 栃木県宇都宮市峰町570-1
TEL.028-634-6560 (圧接)
FAX.028-635-0928
E-mail: obakogyo@wonder.ocn.ne.jp
http://oba-kogyo.co.jp

(公社)日本鉄筋継手協会正会員
A級継手圧接施工会社認定 JRJI-A圧-105
優良圧接会社認定 JRJI-優圧-089
CB工法協会会員 R-106



あなたのヒラメキ
を創造します

MATSU
PTO
INSATSU

「こんなチラシをつくりたい。」
「あんなパンフレットができればいいのに。」
そのヒラメキを是非私どもにお教えください。
紙媒体、映像、ホームページ作成。
あなたの想いを創造するお手伝いをいたします。

株式会社 松井ピ・テ・オ・印刷

本社/〒321-0904 栃木県宇都宮市陽東五丁目9番21号
phone.028(662)2511(代) fax.028(662)4278
URL:https://www.pto.co.jp/pto/ E-mail:s@pto.co.jp





私の選択は 間違ってた なかった

選んだのは、合格者の50%以上が
進んだ王道ルートでした。

総合資格学院イメージキャラクター
令和4年度 一級建築士試験 合格
当学院受講生 伊藤
田中 道子さん

1級建築士 合格実績

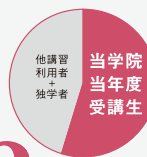
No.1

平成26～令和5年度 1級建築士 設計製図試験

全国合格者占有率 **10年間**

54.8%

全国合格者合計 36,470名中 / 当学院受講生 19,984名

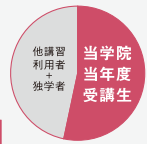


令和5年度 1級建築士 学科+設計製図試験

関東一都七県 東京・神奈川・埼玉・千葉・
山梨・群馬・栃木・茨城
ストレート合格者占有率

53.4%

関東一都七県ストレート合格者 566名中 / 当学院当年度受講生 302名



★学科・製図ストレート合格者とは、令和5年度1級建築士学科試験に合格し、令和5年度1級建築士設計製図試験にストレートで合格した方です。 ※全国合格者数・都道府県ストレート合格者数は、(公財)建築技術教育普及センター発表に基づき算出。 ※総合資格学院の合格実績には、模範試験のみの受験生、教材購入者、無料の役務提供者、過去受講生は一切含まれておりません。(令和5年12月25日現在)



総合資格学院



宇都宮校

Tel: 028-614-4881

栃木県宇都宮市池上町 4-2
アソリティ宇都宮 8F

スクールサイト
www.shikaku.co.jp

総合資格 検索

コーポレートサイト
www.sogoshikaku.co.jp

X ⇒ @shikaku_sogo LINE ⇒ 総合資格学院
Instagram ⇒ @sogoshikaku_official で検索!

県内の公共工事・入札情報を朝一番でポストにお届けします

栃木県の建設新聞

日本工業経済新聞

掲載内容

公共工事情報

最新の公共工事情報をいち早くお届けしております

入札情報

最新の入札結果・予定・公告情報を掲載

民間建築情報

建築確認、開発行為、大規模小売店舗の申請状況が分かります

火曜日～
土曜日発行

日本工業経済新聞 栃木版

6カ月 48,600円（税込）

無料試送も随時受付中

株式会社
日本工業経済新聞社

宇都宮市築瀬町 1958-1 栃木県建設産業会館 1階

☎028-634-0141

☎028-634-0045

mail info@tochigi-koukei.com



過去掲載記事はこちら



幅広いお客様からご好評いただいております



発行所

一般
社団法人 栃木県建築士事務所協会

会長 佐々木宏幸

〒320-0032 宇都宮市昭和二丁目5番26号
TEL 028(621)3954 FAX 028(627)2364
HP : <https://www.tkjk.or.jp/> E-mail : info@tkjk.or.jp